京城日報 夕刊

閻氏から張氏に突然停戰を提議

◇—緊迫した北方の時局に 急轉の兆見ゆ

【北京七日發電】大元帥府の發表に依れば閻錫山氏は本日突如張作霖氏に對し停戰和平解決方を提議した、張作霖氏は解決策を自ら選べと返電した、時局は之によりて急轉の兆あり

三民主義遵奉 軍隊改編政治變革

赤化の憂を共にせねば要求には應じがたい

和平を欲せば其の途を選べ

【北京八日發】大元帥府發表＝閻錫山は六日付大要左の如き和平勸告電報を送つた 奉天、山西はもと親交あり、不幸にして兵戎相交ゆるに至る、斯るは余の素志に非ず、主として貴下の誤解に基くものにして余の行動は已むを得ざる事情に出でたるものなり、民の膏血を原野に塗らすは固より欲せざるところ、貴下にして若し全國一致民意の赴くところに順應して解決の途を希望せば誠意を披瀝し余の交渉に應ぜよ、余に於ては固より武力を用ゆる意なし

即ち閻氏は此の機會において三民主義遵奉、軍隊改編、政治組織變革等を奉天派に要求したものである

張大元帥の返電

【北京七日發電】閻錫山氏の和平解決提議に對する張作霖氏の返電は大要左の如くである 奉天派は北方平和維持のため大讓歩し更に大讓歩を以てせり [illegible]の戰は晋軍より開始され我軍は防禦しつゝ張家口を退いた、即ち我軍は山西に對し挑戰の意なかつた事明かにて

◇……此の事業は中央の等しく認むるところにして、事誤解によると雖も今や既に兵火相交へ成敗利貪を問ふところでない、赤化派の狙ひは殆ど國家の形式もないのである、然るに之れを欲した貴方諸將は國民心の疲弊を其の極に達せしめた

赤化の禍ひは洪水猛獸よりも甚だし、余は北方

◇……大局維持のため全力を盡して其の猖獗を阻止した、貴下今や赤化を掲げ[illegible]玉祥の先驅となり敵を友とす、貴下若し和平解決を圖らんとせば其の途を選ぶべきである、若し夫れ共和に反し五色の旗を赤色に代へるを以つて大勢順應とするが如くんば貴下の要求に應じ難し

今後當分 和戰兩樣

閻氏の提議は直ぐ容れられまい

【北京七日發電】閻錫山氏の和平解決勸告電報の内容は張作霖氏の勇退を名として其下野を求むる外青天白日旗の掲揚、軍隊改編等を提議して奉派の屈從を求むるにある如く、張作霖氏および部内強硬派は到底これを容認し難いとしてゐるが、和平解決を一部には相當有力に主張されてゐるから、今後暫く[illegible]をまつて一方折衝を進むると共に戰爭も繼續すべく、和戰兩樣の作戰でこれに對するものとみらる

沙城子を中心として 兩軍對峙

【北京七日發聯合】京綏線方面の山西軍は新保安方面および懷來の西方沙城子附近の高地により、奉天軍は司令部を康莊に置き砲兵部隊を初めその他大部分の部隊は沙城子の東方高地によつて戰鬪中である

奉軍攻勢に轉ず

【北京七日發電】京綏線方面の戰鬪に於ける奉軍の總司令張作相氏は懷來附近の戰鬪に了り、總司令部を南口より康莊に進め、同氏自ら同地に赴き直に攻勢に轉ずる作戰命令を發した

全國專門學校長會議 五日東京府大講堂に於て開會、入學試驗廢止問題について審議した、訓示せるは水野文相

滿蒙交渉 再開を要求

今が最も好期だと 近く芳澤公使から通告する

【東京電報】支那戰局の現狀に鑑み滿蒙交渉の再開は最も適當と見られ目下北京赴任の途にある矢野一等書記官の北京着任を待ち近く芳澤公使より外交總長王蔭泰氏に再開要求の通告をなす由で、再開の上は懸案的交渉を北京で行ひは[illegible]成るを待つて奉天に移し續行、張作霖氏と我吉田總領事と交渉するはずであると

新井司令官 北京に入る

【北京七日發電】北支駐屯軍新井司令官は今夜着京した、右は萬一の際の北京警備につき公使その他と軍事上の打合せをなすためと見られる

阿片令改正 樞府精査委員會

【東京電報】國際阿片條約實施に伴ふ阿片令改正に關する樞密院第三回精査委員會は八日午前十時樞府事務所に開會審議を行つたが、關東州の阿片制度について異議なきも關東州の阿片制度には幾多の質疑あり殊に專賣制度につき兒玉長官は詳細說明したが決定に至らず十一時半散會した

刑務所長會議 最終日

刑務所長會議最終日(八日)は午前九時より開會、協議事項の討議を終へて[illegible]

畏くも御自ら御脫穀

「氣持のよいものだ」と 勞働を御體驗

【東京電報】攝政宮殿下が親しく稻刈り入れになつた稻穗は乾燥したので、七日午後三時服部御用掛は稻田近くの芝生の上に蓆を敷き脫穀機を据付けて準備をすると、御乘馬の殿下にはヒラリと馬上から御降りになり脫穀機の足踏みに遊ばせ給ひ、稻束を御手に御握りに脫穀せられ約二十分間、新穀の粗音にいと御興深げに、側近奉仕の侍從等と勞働の御體驗を遊ばされ「氣持のよいものだ」と仰せあり再び御馬に召されて秩父宮御殿まで御運動遊ばされた

軍閥ある間 必ず抗爭は續く

が革命には脈がある ◇—ガロン氏下關で語る

【下關電報】國民政府最高顧問ガロン氏は七日午後八時十五分門司着嚴重なる警戒裡に連絡船にて下關に渡り九時五分發列車にて敦賀に向つたが、車中深刻な皮肉を交へて語る 支那の革命は頗る根強きもので勞働者の虐げられる限り次第に續くものと思ふ、余の觀るところでは近く必ず成功が適する のと思ふ、支那に限らず何れの國にも時と流れには抗し難く何時かは革命運動の時代が來るであらう、余は本國政府の命令次第再び渡支するやも知れぬ、又日本を訪ふやも知れない、北方軍閥と南方革命軍との抗爭は軍閥の亡びない限り續くもので決して妥協など出來るものでない、余は革命の續く限りソヴエト政府の政策遂行に努力する

殊に見物も出來ぬ

シヤフイノ氏談

北支那視察のためさきに北京に向つた駐日メキシコ公使シヤフイノ氏は花の如き令嬢と明眸な夫人を伴ひ視察日程を繰上げ北京から逃げ出し六日夕釜山から聯絡船で歸東したが氏は語る 北京に到着するや間もなく張作霖氏と閻錫山氏との和平が破れ遂に戰爭を開始するやうになりために北京は一時に戰爭氣分となつて、いまにも閻氏が押寄せて來る樣な風評が立ち、張作霖氏は急に戒嚴令を布くやら大變な騒ぎで人心は頗る不安に陷つてゐる、私は危險を思ひ別に視察もせず支那要路の人とも會見せず倉皇として引返した、北京市民は種々の風評で避難準備に着手するものも多いが、こんなあんばいで朝鮮もゆつくり見物が出來なかつた(釜山)

宮內省御用達 祐

今夜(八日)午後七時 長岡將軍の航空講演會

聽講無料 京城日報社來靑閣に於て

鎭海飛行隊は明年度に完成か

大演習審判長になつた 長澤鎭海司令官談

大演習審判長に任命された鎭海要港部司令官長澤大將は六日夜釜山經由で上京の途に向つたが車中で語る 今秋の大演習の範圍は太平洋全般に亘り[illegible] 鎭海の飛行隊設置問題かね、これは急を要する施設であることは海軍當局も充分認めて居るのだが何分豫算が[illegible]から巧く行かない、元來海軍省の肚として昭和三年度に完成するつもりだつたのだから來年度の豫算には是非計上して貰ひたいと思つてゐる(釜山)

全鮮農學校長打合

八日より開かれる

全鮮公立農業學校長打合會は八日午前九時より總督府會議室に開會、李學務局長、平井學務課長、[illegible]校長二十三名出席の上午前九時より開會、學務局長より一場の訓示あり、次いで[illegible]協議を了した

學務局長訓示

近時世界列國の教育政策は産業の[illegible]に施設の經營に[illegible]我が朝鮮におきましても始政以來實業教育の振興に[illegible]

歐米 各國中實業教育に關し最も新しい沿革を有するものは米國でありますが、今や米國は世界に於ける重要なる物資供給國として經濟的に他の追從を許さゝる如き盛況を呈して居るのであります[illegible]

米國 に於ける教育の傾向は[illegible]

專賣支局 職工表彰

慰安會を兼ねて八日擧行

京城專賣支局にては八日總城專賣支局構內にて勤續職工の表彰式を行ひ[illegible]

效績金牌 仁義洞工場工長[illegible]

精勤金牌 仁義洞工場工長[illegible]

效績銀牌 仁義洞工場[illegible]

精勤銀牌 仁義洞工場[illegible]

八年振りで故山を訪ふ

包み切れぬ嬉しさを湛へて ミラー氏歸國の途につく

京城駐在米國總領事[illegible]ミラー氏は[illegible]八日午前十時[illegible]

人

◇小村俊三郎氏(大每支那特派員)支那時局視察の途次八日朝入城本社來訪

◇大倉喜八郎男 十四日頃入城の筈

◇林權助男 七日東京出發十日入城の筈

◇柳宗悅氏(著作家)夫人同伴七日午前七時入城

◇ガイ博士(朝鮮日本人[illegible])夫妻は十二日釜山出帆約一ケ月の豫定にて朝鮮を視察

◇李昆懷氏(中國交部部長)八日[illegible]

◇布施辰治氏(辯護士)八日入城

◇增田[illegible]氏(大邱農學校長)八日入城

◇村上九八郎氏(元[illegible])八日午後五時入城[illegible]

◇中村孝嗣氏(忠州[illegible])

◇七日午後十時發で[illegible]

◇高久敏男氏(殖銀理事)は豫て上京中の所十日夜釜山着の筈

◇岡野貞氏(文化東大教授)六日[illegible]

◇長安寺より金剛山探勝

◇井上政平氏(平壤農學校長)

◇後藤逸次氏(錦城農業學校長)

◇七日夕入城朝鮮旅館

◇瀧川眞治氏(咸北[illegible])

◇野村益代氏(沙里院農學校長)七日午後入城朝鮮旅館

◇高瀨根氏(群山日報社長)不知火旅館に滯在

◇野口直喜氏([illegible]農業學校)

◇峰岸市氏([illegible]農業學校)

◇今村忠夫氏([illegible])八日朝入城[illegible]

◇安田熊太郞氏(安田保善社理事長)八日朝入城朝鮮ホテル

◇長田正義氏(羅南[illegible])▲大田兵德氏(海軍大尉)

◇杉田榮吉氏(新義州實業家)八日午前十時入城朝鮮ホテル

◇富田政藏氏(中野興業會社顧問)七日夜入城天眞樓

對山錄

[illegible]

劍俠艶魔

幕末秘錄

(六一) 渡邊默禪

御製の和歌

[illegible]

あすの天氣

豫報 晴一時曇

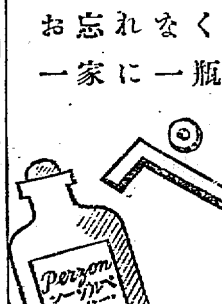
溫	八日正午	七日最高
度	[illegible]	[illegible]

仁川滿潮表(八日) 午前[illegible]時[illegible]分 午後[illegible]時[illegible]分

資本金 一億五千萬圓 株式會社 安田銀行 京城支店 本店 東京市麴町區永樂町二丁目 支店 釜山 仁川 平壤 其他內地 百四十二ケ所

內科 小兒科 入院隨意 今村醫院 京城若草町大通り 院長 今村豊八 電話 本局一八三 一六五

東萊溫泉場 親切丁寧 茶代廢止 脇旅館 內湯設備あり 電話二九番


お忘れなく 一家に一瓶を
ペルゾーン
125瓦入 450瓦入 栓拔添付
本品は過酸化水素液として最も優良なるものにして下記の特徵を具有す。
中性、無刺戟、含且五竈、効力不變
【用途】
含嗽、創傷處置、齒牙の美白等。
發賣元 第一製藥株式會社 東京市日本橋區元大工町十五

自動車の通信教授 ▼新學期開始!! 入學に絕好の機會 東京 山田自動車學校 日本自動車學校 ハガキにて申込次第[illegible]

ラヂオ大投賣 素敵ニ能ク聽ヱル 獨逸製礦石受信器壹百台限り 獨逸製受話器アンテナ材料一式附 金六圓八拾錢 專門店 京城ラヂオ商會 本町四丁目 振替口座京城[illegible]

購買 陸軍倉庫 支部長急募 全乳 東亞牧場

都市爭奪リレー

第七日―第八日

都市爭奪	●紅軍爭奪先了　○白軍爭奪先了
鐵道走破哩數	
紅軍	七百五十四哩九分（元山―淮陽―昌道　八日午前十時十分昌道着）
白軍	七百四十四哩二分（同上）

全鮮都市爭奪リレー（八日目）

北鮮を征服して 兩軍選手京城に入る

京城を中心に紅白の策戰や如何 興味は今後の戰況に

北鮮征服の戰爭は終つた。兩軍選手が『京城を』出發してから一週間である。紅軍は昨七日夜元山で内田第二選手と交代した。白軍は咸興で第一選手から秋田第二選手と代つて、兩軍は都市の爭奪戰に渡りをつけたが、結局滿鐵、元山間の鐵路で再びコースを一にしたまゝ昨七日夜元山に到着、兩軍第二選手は『徹宵し』て京元線の征服に努めたのである。けふはうらゝかな小春日和だ。兩軍選手が午後六時京元線の一〇二號列車で京城驛に到着すると内田紅軍、秋田白軍の兩第二選手が同時に驛を馳すだらう。兩選手はプラットホームで盛んな歡迎を受けて驛頭で待ち受けた『二臺の』自動車に搭乘、勝敗の運命は、けふ京城占領後における兩軍のスタートによるといふに京城占領のサインを受けるのである。さて京城を占領した兩選手が更にどんなコースを選ぶかに兩軍勝敗の運命がかゝるわけである。

昌道に向ふ

白軍第二走者　秋田選手

七日夜元山發、八日朝四時三分淮陽に向ひ、午後……

京元線終る

紅軍第二走者　内田選手

余は八日朝四時三分淮陽を、同十時十分昌道をそれぞれ通過し京城に向つて進みつゝあり

白軍

平田選手 勝敗の運命を

擔つて南へ出動 リレー一段と白熱

八日夜八時の急行列車で京城を出發する。秋田選手は……平田第一選手と交代するかどこで平田第一選手と交代するかに興味がある。南するも西するも……

朝鮮女學生に

服裝改善の

叫び先づ梨花堂から

鐵道は漸く複雜を加へて來る。爭奪都市は密度を增して來た。兩軍のダイヤが、どんな形で現れて來るだらうか。

……育者をはじめ心ある者をしてひんしゆくせしめてゐた京城の女學生服裝の改善の叫びがあげられてゐる。朝鮮人ブルジョア階級の子女を多く收容し、しかも外人經營の學校にこの種の運動を見るといふことは時代の反映とはいへ識者間では頗る重視してゐる。從來同學堂には在校生をもつて組織する梨花會……キリスト教青年會といふものがあり今回の改善運動もこれがまづ先に唱導したもので、先日來總會を開いて校内の各布木綿を勝訪した結果、價格において或は耐久性において木綿品は不經濟といふ結論を得たので今後本校生は絶對に緋絹品を使用せず極力木綿品を用ゆることを決議し斯賃部および校舍數部を自五十錢中各學級より一名の委員を選出し監視をなすと共に同青年會では……常に學生として……良くいへば最も進步した女學生タイプの代表といへぬこともないが、あるまじき華美な風采をよそほひ……

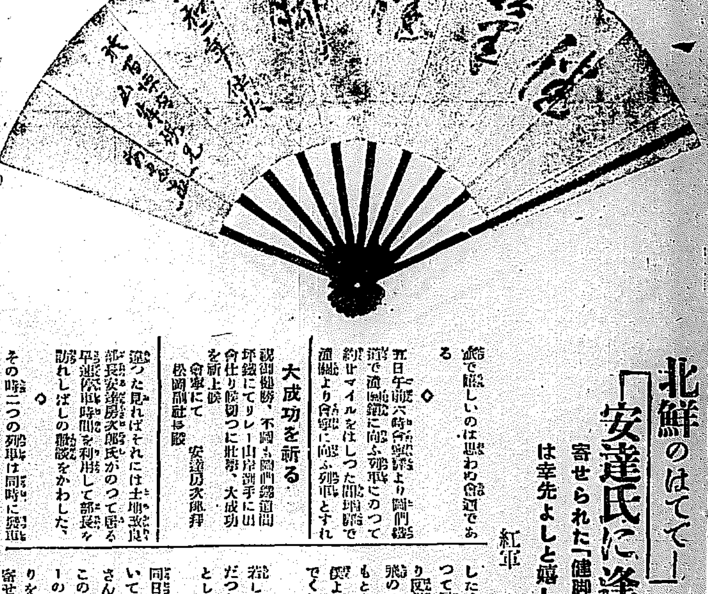
妻戀しく 一人心中

怠け者の夫が

七日午前十一時頃府内仁寺洞……方自宅オンドルで苦悶中を家人が發見直に醫師に診察を乞ふ……

朝鮮て軍馬 購買

……軍馬の購買は朝鮮において昨年より……本年度は十一月十一日京城……



北鮮のはてて 安達氏に逢ふ

寄せられた『健脚』の書は幸先よしと嬉しい

紅軍　山岸選手

した、僕は安達さんの列車につて居る。そこであわて、飛び乘り列車にはしる列車を追かけて飛びのつた、ほんの一瞬間の日にもとまらぬ離れわざほつとした僕よりも同車してる人達が喜んでくれた。

◇

若しあの時飛びのれなかつたらどだつたか――今も思つてげぞつとして居る。

◇

同日午後四時十五分會寧驛について すぐ長距離選手に向ふ時安達さんが記念のためにと與たのがこの一揮『健脚』とは長いリレーの僕の働きよりもあの飛びのりを指すものであらう（寫眞は寄せられた扇子）

◇

五日午前六時會寧驛より雄基驛…… 大成功を祈る……

京電陣容を整へて

強剛大實に當る

メキ〳〵擡頭した京電の技量を 見せるあすの野球戰

強剛大連實業を迎へて京城の野球ファンは正に百度の白熱ぶりをみせてゐるが、その第一日は鐵道の攻戰もむなしく八日は遞信と好戰していよ〳〵九日は午後二時から新興の京電軍と對戰することになつた。京電は滿にさく陣容の充實を誇として鳴らした久禮投手を迎へて陣容全く見違へるばかりの驚々たるものになり、何しろチームの七割の力を占める投手の威力を、小倉投手を加へて十二分に發揮してゐるといへるし外野は日鐵中堅手……であるが何れも投手のあざやかなチエンヂオブペースに絕好の投手戰を演出し、ベースボールの粹を見せてファンをして陶醉させずにはおかぬだらう

ベスト滿洲 に入る

周防さんの 歸朝談

新町遊廓で

京畿道警察部周防衛生課長は八日正午から新町遊廓事務所に於て歐米視察談……

柳宗悅氏の 美術講演會

『工藝の美』と題し 本社來青閣で

十日夜公會堂に講演會を催す筈で……

九日午後二時から（京城運動場て）

京電對大連實業大野球戰

觀覽料ネット裏一圓、普通五十錢、學生三十錢

本社を訪問した柳氏夫妻と學生

美術講演會

講演者　柳宗悅氏

演題『工藝の美』

九日午後六時から本社來青閣て（聽講無料）

京城日報社

これを機會とする本社の乞ひを入れて本社來青閣において九日（日曜）午後六時から『工藝の美』と題する美術講演をなすことゝなつた。氏がこの方面に對する識者はすでに今更讃を用ふるの要もなく……

中央高普生 の暴行

同盟休校支持の爲……

京城名物 文化まんぢう 大和軒

栗拾會員劵 發賣

……京城驛前ひろひ會館及本社の受付と本町二丁目鶴屋で取扱つてゐます。又九日朝八時までは京城驛でも賣つてをります

弓術道場開き

此度京城府内の弓道の猛者を糾合して這般生田内務局長を會長に恩田銅吉氏を副會長におして京城弓友會を設立したが京城運動場裏に道場新築中近く竣成することになつたので十六日午前十時から道場開きを開催し十七日午前九時半から全鮮弓道競技大會を催すと

ヤンキース 軍三勝

【ニューヨーク七日發】世界野球選手權試合第三日はピッツバーグのパイレーツ出先攻にて開始されたが結局八A對一のスコアでヤンキース軍三勝となる

パ軍　得點一、安打三　エラー一
ヤ軍　得點八、安打九　エラー〇

京龍館

（九日から）現代劇地獄の隙へ七巻根岸東一郎、德川良子辻野子主演▲無言の英雄全六卷名犬ピータ主演▲幕末劍戟『護衆』全七卷河部五郎主演

人參湯

▲高地に住むフランストレイホーンと呼ぶ十四歲の少年は▲語學の天才で六ケ國語を自由に話し、又堂々たる文章を書く▲父は英國人で母は二十ゴースラビヤ人である▲こんな天才兒は今までにその類がないとの大評判▲話す言葉といふのは英語、フランス語、ドイツ語、ギリシヤ語、トルコ語▲おまけに殊にむづかしいとされて居るクロテアン語である

メンソレータム

世界の家庭常備藥

特効 火傷 陽やけ 外傷一切 アレ止 鼻かぜ 蟲さされ

チューブ 90錢　小 .90錢 大 1.80錢　中 45錢 小 25錢　箱

秋に常用すれば冬を樂しむ化粧料

全國の藥店に有り

たわの吉

品質優良　耐久強靭

大阪 吉製造元

元山府廳玄關前て兩選手の査印（元山木村府尹と三選手）

踊すがたの……本居喜美子嬢

餘りにも美しい 童謠の姉妹（一）
本居みどり嬢と 喜美子嬢が來る

詩の國から拔け出して來たやうに美しい童謠の姉妹、本居みどり、喜美子の二嬢が、ことしは更に、麗しい天才、末の妹の若葉さんを伴ひ

秋の朝鮮 をおとづれて、舞踊に、民謠に、童謠の樂壇に序曲を奏じやうとする。作曲家として立つた、門田の長世氏が宣長の昔から本居家に流れた傳統的の天才をとりいれて三人の姉妹にみづから音樂の天分を培ふたことは、夙に、東方天才國の一挿話として、あまりにもよく、知り盡くされてゐる。みどりさんが十五、喜美子さんが十一で、はる〴〵米國に旅し、日本の民謠を、米大陸に紹介した話は、いまでも樂壇の驚異として、殘されてゐる一つだ。

露國から 飛行機で日本を訪問した露の勇士を歡迎に出た喜美子嬢を、高々といだきあげて『日本を代表した東京の娘さん』と紹介して激賞したほどにも均整のとれた美しい姿態を彼女はもつてゐる。また、詩の朗讀、高松宮殿下の御前で御作の童謠「月と兎」をお聞にいれたことは本居家一門の光榮として、長く三人の姉妹の上に、輝きを添へてゐる。

しかうして、ことし、みどり嬢は十七、喜美子嬢は十四、童謠には海原のやうに、ひろびろとした天才活歩の世界はうちひらけてゐる。

來たのは 去年の四月——姉妹が朝鮮に——が最初で大邱扶桑高女に招聘されて京城公會堂のステージをはじめて踏んだ。其時に、たゞ二人きりの若き少女の演出が、幾千の聽衆をも魅了したことか。とりわけて、喜美子嬢の叡智に輝く即興に大衆がひとしくひきつけられていつて優雅な民謠踊りに酔はされたことは、いまでも深く聽衆に殘つてゐる。ステージに立つては、子供の域を脱してゐると思はれるまで、あまりに圓熟した藝才に、露骨にいふと、輕い反感さへおきかねることがあつたが、それでも、彼女等の純眞さは、一度、演奏を終つて

舞臺裏に かくれた瞬間に微塵なく味はされる。踊つた後の二人は長い振袖姿の金釵かこめて汗がしと〳〵とにじみ出し、努力のあとの胸の鼓動が小さい肩をいたく〳〵しく波うたせた。その間にもファンの思ひやりのないアンコールは嵐のやうに連續してくる。しかしわが天才姉妹は聽衆に臆かうともしない。二人の前には、世の寵兒がするやうに、名聞を求むる響もなく、ファンの人氣も問題ではない。たゞ藝術に疲れてゐる。ひとりファンの氣を兼ねていらいらする父長世氏のからだに、千羊の如くまつはりついて、すねて、すねて

盛んなる アンコールにも決して應じやうとしない。マネージャー兼作家者の長世氏にも愛嬢二人の纏綿は、所謂、動かすことが出來なかつた。（續）

鯨の味噌煮 今が食べごろ

鯨の一寸變つた美味なお料理は味噌煮でせう。ところが御承知の通り鯨には一種の臭ひがあるので、人によつて嫌ふ方があります、でその臭ひを拔くには、先づ一度茹でるか、または生姜汁を加へるとよろしい、そして臓物は脂肪に富んで白色ですから、これを五分乃四分位に切り、厚さは一分位が最適でせう、かうしてきざみましたら熱湯を三回ばかりかけて柔かくいたします、丁度透き通る位になつたところを目詰つて、よく水をしぼり、醤油に生姜を加へて味噌を作り、これをつけて頂きます、かうしますとお年寄りの歯にも子供衆の歯にも充分あひますから大變おいしく頂けるのであります

秋の日光浴 一年中で一番有効

◇日光浴の殺菌力が如何に有効であるかといふことはつとに多くの識者が力說證明してゐるところであるが、◇四季を通じて秋が一番ふさわしくわけても九月が最も有効である。即ち四十度十五分即日射無限、十月に入つて二十七度五時間日射無限といふことになる。◇なほ一寸注意したいのは、日光浴に往々眼をそこねることがあるからウルトラジン色眼鏡をかけると尚もよろしい（舊木醫博發表）

開城栗拾ひ大會

期日 十月九日（第二日曜日）
時間 【往】午前八時五分京城發、同九時四十三分開城着 【復】午後七時五十二分開城發、同九時三十分京城着
場所 開城彩霞洞大栗林
會費 往復汽車賃栗拾券合せて一圓九十錢小供は半額

◇お辨當は各自御携帶が便利です
◇栗のある彩霞洞までは驛から二十五丁程徒歩（自動車もあります）
◇餘興として妓生の歌舞があります
◇寶探し 一等日東蓄音器以下開城名産多數
◇名勝案内 松都面の人々の好意で案内人がつきます

主催 京日アルコウ會

錦を飾つた 杵屋六平さん
其若い師匠を續つて 巣立ち行く長唄「吉會」

京城の花柳街旭町を中心にして、咲きてはうつろひ行く花の色とり〴〵左褄とる女の藝道に精進しやうといふ健氣な心掛の妓が常に少からず數へ上げられる、『藝は身を助ける』とはうらぶれの人の聽きあきらめ、『藝で飯を食つて行く』といふ雄々しい生活に邁進するにはなまなかのことではない。

◇その容易ならぬものゝ長唄の師匠として京城に今賣り出しの杵屋六平師代、杵屋六平の二人まで會つて自分の家の抱へ妓であつたものゝ中から出したと云ふのだから、置屋布袋家（寶代中）の女將が、布袋腹を突き出し、耕地整理のまだ濟まぬやうなあの大けづりの面の相好をくづし境界甚ださだかならぬ鼻の存在をうごめかすことによつて認めさせようと云ふのも無理のない話

◇その六平が旭町の花柳界に兩三絃前小桝でつつましやかな誕生といふ長唄熱心の甚い數があつたことをその道の嗜みある人は記憶してゐるやう。

大正十四年踊とけの三味の荒也が京城から姿を消した。ひたぶるに藝に生きやうとするあこがれの趣くまゝに彼女の姿はやがて東都に見出された杵屋六治の門に、……これこそ彼女が選んだ藝術の聖堂へ分け入る第一段階であつた。かくて彼女の熱心振は間もなく六治師匠の感に入つて、その秘藏弟子の一人となつた、過ぎ行く三周年宗家杵屋六左衛門から杵屋六平の藝名を貰つて京城に錦を飾つたのは昨年の冬のこと、今夏再び上京して歸城したのが八月の末だつた

◇『荒也さんが長唄の師匠さんを開くそうだ』噂からぬ旭町の噂は忽ち隅から隅に行わたつたが年若な彼女は『……まだ未熟で師匠などとは……』と謙遜してゐたけれども稽古を望まれるまゝ教へ始めたのが大いにうけて近頃は大繁昌

◇『姿はまだやつと長唄の盛になつたばかりですこれから皆さんのお引立によつて花ともなれば、實ともなりませう』そうした趣旨から杵屋を昭名と名づけその第一回の溫習會を寶代中の女將の肝いりで十日午後六時からもとの古巣の寶代中で開くといふ、出しものは一寸目あたらしい所を見せやうといふので左の通り（寫眞は杵屋六平さん）

▲新石橋（唄）寶代中（糸）中村喜久代
▲五郎（唄）お多福、千代作、若菊、（糸）豆奴、同米菊（上へ）政子
▲千代の齢（唄）桝吉、千代作 若喜多（糸）玉次、江見、丸葉
▲黒髪（唄）ふみ子（糸）六平 ろん子
▲今樣竹生島（唄）久子、桝吉（糸）芳奴、小喜多
▲雛鶴三番叟（唄）文代（糸）六平
▲四季の詠（唄）政子、豆奴、米菊（糸）六平から子
▲八島落官女の渠（唄）千代作 若喜多、たみ若、米葉、（糸）若菊、若蝶、丹千代、丸葉
▲吉原すゞめ（唄）久子、桝吉 豆奴、政子（糸）六平、お多福から子、德勇

荒浪地獄（九十二）
悟道軒圓玉述
藤井耕逸畫

大崎源十郎手附の目明し仙三が便所に行つた戻りを階子の下まで來ると、チャラ〳〵といふ音がした。ハテとその音を知る邊に來て階子の穴からのぞいてみると若い男が座布團の上に金を出して勘定をしてゐる、さすがに渡世柄、それを見て默つてはゐない。二階に來てこの事を源十郎につげました 源『主人を呼べ』と直に角屋の主人を呼んで源『この裏梯子の下座敷に泊つてる客は貴さまの所の御馴染か』主『お馴染ではございませんが、大阪の方から來たもので』源『一人だな』主『左樣でございます』源『荷物でも預けてあるならばこれへ持つて來てみろ』主『エ、お預り物はございません』源『大分金を持つてゐるやうだが、次第によると惡い事をあらし廻る奴かとも思ふ。兎も角も其の客を夜明けまでには御用にするから左樣心得ろ』角屋の主人も驚きました。庄吉はそんな事とは知らず、庄『オイ姐さん床をとつておくれ、それから明日は六つになつたらおこして貰ひたい。さアこれはお前の小遣ひだ』女『有難うございます、たゞ今お床を延べます』女中が夜具を持つて來てそれへ延べる。庄吉は枕につくがトロ〳〵と眠りました。時分はよしと大崎源十郎、仙三に差縄をつれて下座敷に來た。源『寢てゐるやうだナ、踏み込んで繩をかけろ』仙『かしこまりました』スッと障子を開けて座敷に入り、屏風につかまつて床をのぞくとスヤ〳〵眠てゐる。行灯を向ふに片付けたは二組を出してしまふと、仙『御用だッ』と繩をかけるが否や庄吉の寢てゐる上にドカ〳〵とのり神妙にしろといひながら首に押へた。ハッと驚いた庄吉、さては早くも手が廻つたかとは撥ね起きやうとしたが大の男が二人も乗掛になつてゐる。その上首を押へ付られて動くことが出來ない、所へ飛込んだ大崎源十郎、源『神妙にしろッ』ピシリ十手で頭を打ち據まつた。庄吉は残念に思つたがどの腕を合して從いて繩をかけてしまうた。

さうな事をいふな。此處へ來い』と引立て直に庄吉は庭に引据ゑられて源『その方の生國はどこだ』庄『大阪だ』源『大阪は賑いがどうだ』これを聞くと庄吉、さては俺を海賊といふことを知らぬかと思ひホッとした。庄『稲荷町で生まれたが今は無宿者だ』源『橫柄な奴だナ、貴さまは大分金を持つてゐるが、それはどこから持つて來た』庄『さうよナ、どこに仕舞かな』源『ナニ、どこに仕舞かとは何だ、出先を申せ』庄『この金か。これは守山からひろつて來た』源『今數へてみれば百二十兩ある、どこにこの金が落ちてゐた』庄『松屋といふ茶屋旅籠屋の座敷に落ちてゐた』源『無法なことを申す奴である。定めし惡事があるであらう』庄『大して惡いことをせぬが、人殺しぐらゐはあらう。しかしそいつは土地お構ひで濟んでゐる』源『ウーム、三郷お構ひの者か』庄『大阪にゐることが出來ねえから、こんな土臭い所へ來て、汝えのやうな奴の繩にかゝつた。さア大阪へ送つてくれ、どう老へたつて思ひ切れねえや。こんな所で御用になるとは……』庄吉はわざと剛膽なことをいつて、おのれが海賊であることが露顯せぬやうにと計つた。源『不埒な奴だ大阪につれてまゐるから左樣心得ろ』庄『どうでも勝手にしろ』ととはいつたが大阪に戻されゝば惡事露顯する。何とかしてのがれたいと思つたが今は如何することも出來ません』源『貴さまの名は何と云ふ』庄『羅生門の庄吉といふ盗賊の頭梁打だ』源『默れツ、頭梁打ちに欲蕩があるか』こゝでその日はこれへとめられる。翌日角屋の主人をつれて源十郎が守山の松屋に來て調べてみると庄吉が博奕場をあらして金銀を奪つて行つたといふことが判つた。

京城本町 田中時計店

有効確認賞セルヲ博ニシテ賞
マラリア特効丸
賣店 各地藥店ニアリ 京城府龍山元町二ノ八八
本舗 Ⓗ林藥房

寫眞は 本町二ノワタナベへ 電話本局三九二

京 一六 三本 さらぎ屋

JODK プログラム

十月九日（日曜日）
午後〇、三〇分 西山雅歌製種 金仁淑
一、〇〇 講演 宗教生活の意義 祖演錄
一、五〇 天氣豫報
二、〇〇 ニュース
六、〇〇 童話 玉さま趣 東時彥

東時彥氏は永い間子供に接して、ほんとに子供を知つた人であります。童話は勿論童謠にも深い研究があり子供の情操教育には非常に力をそゝがれてゐる樣です。今度は作話で仕事の玉さま趣が全國を漫遊すると云ふユーモアに富んだ面白いお話です

ソプラノ獨唱數曲 柳 絲千 ピアノ伴奏 船坂すま子

「女史に就いては今更云々するを要しないと同様に既に接した人得ない人々に取つてどれ丈惠まれるものが大きな期待を持つて聞きたい

獨唱曲目（一）四葉のクローバ（二）ツバメ ピアノ 柳 絲千 船坂すまこ

同女史同組の同高商部女生徒のコーラスが追加される事になつた、女史の指導による此コーラスは定めし聞きものであらう。

合唱曲目（一）颯 同高商部 コーラス團（二）雲雀 ピアノ伴奏 柳 絲子

長唄 四季の詠 北島たか子

唄の北島たか子さんは當年取つて五十有才だが由目のある事は大したものです。最も咳が時々出ると仰るがまあ一度是非と言はれて朝鮮へのお土産に放送されるのです。六萬さんは大阪の杵屋六門下で腕利きの人……

唄 さかゑや若吉 清元 かりがね 三味線 叶家 小照
三味線 杵屋 六萬

御兩人共新地のバリ〳〵の方ですね。時節向きの雁金は當を得たものと言へませう

ニュース其他

伽倻琴併唱 沈 相 健

朝鮮音律でお馴染みの沈さん今日は一人舞臺で。どちらが喉で何方が琴かと思はれる程美しい聲を持つて居られます。

ラジオドラマ「犧牲」 ラジオ劇研究會

鮮人に持つ唯一のラジオ劇研究の人々。嬰兒殺しに似通つた筋です

翌日プロ發表

十月九日（舊暦九月十四日）

▲三碧▲暗劍東方▲日曜 ▲丙子▲佛滅▲滿▲虛宿

▼三碧▲投機的の事に手を出して大失敗を招く日西と東と王が吉
▼四綠▲依賴心を起さず心のまゝに進んで利を占む坤と王と内が吉
▼五黄▲資本と努力との釣合には利益上がらない日坤と艮と巽が吉
▼六白▲何事にも控目が第一安りに進んでは損する巽と南と北が吉
▼七赤▲動もすれば懸想を持込まれる焦燥つては困る巽と艮と乾が吉
▼八白▲新しい事は面白くない心を穩かに持つが利坤と内と艮が吉
▼九紫▲大いに意氣を挫き勝困を招るが諸折りが吉巽と乾と北が吉
▼一白▲觸れぬ事に出さへせねば大吉日となる日南と艮と乾が吉
▼二黑▲だまされる危がある手堅く進むが安全坤と北と南が吉

六〇六號 一本六圓
京城黄金町一丁目 柴崎仁壽堂支店

豫約註文で作れば 市價より三割安い
丁子屋の防寒服豫約販賣大盛況
なぜ安く出來るか—豫約問答

洋服を作るのなら丁子屋の豫約販賣で—といふほどに丁子屋獨特の豫約販賣法は、洋服生活の上に一大センセーションを起こしたのは事實です。その證據に、先月發表した冬服の豫約販賣は申込殺到の有様で、十五日の期間中に豫約豫定數の約四割増しの注文を引受け、直營工場が大繁忙を極めたのです。丁子屋では更に、十月一日から防寒服各種、即ちオーバ、トンビ、御婦人用コート、ケープの豫約注文を引受けてをりますが、すでに豫約販賣の趣旨なり、利益がひろく一般にひろまり、冬服の時にも増して、申込多く、全鮮各地から手紙の注文も多數參りつゝあります。しかし、まだ〳〵豫約註文といふことが、顧客にとつて、それほど利益の多い、理想的な注文法であるといふ事が、おわかりにならない向きもありまして、時々その内容その他についての照會が非常に多く、念のため各種の照會や問合せの要領と、說明を左に詳述いたしませう。

豫約註文の 特色と利益

【問】豫約販賣の製品が、どうして市價より三割以上も安く出來るのですか

【答】それは安く出來るわけです。敝店では豫約期間にお引受けした多數の註文を一纏めにして布地や寸法の同じな十着分を一組として、まづ裁斷機で一度に裁斷いたします。かうすれば一着一着ごとに裁斷する場合に比べ、十數倍の力が出さず、十數倍の力があり、服地に無駄がない、工賃の大節約が出來て、すでに裁斷だけでも大變安上がりとなります。

【問】つまり大量生產といふわけですね。さうした大量生產の洋服は出來あがりが粗末になるおそれはありませんか

【答】どういたしまして、敝店直營の裁縫部は、完全に大量生產に適した組織になつてをります。即ち洋服にしたら襟は襟、袖は袖といふやうに、約廿一通りの分業になつてゐて、夫々に手慣れた優秀な熟練工が、多數の註文品を一纏めに縫ひ仕立てられるわけで、最後に仕上部から檢査部に廻るまで、それはほとんど目まぐるしいまでに素早い工程で、工錢が大々的に節約されます。從つて部分々々の加工が非常によく熟練してゐるので粗製など非難の打ちどころは絶對にありません。

【問】それで金額を通じて三割以上特別の注文に比べて安いといふわけですね。

【答】實際には四割以上は安くなります。しかし、敝店では、いはゆる丁子屋製品としての聲價を絶對に保留し、材料の服地は總てロンドンから直輸入の服地で、それに敝店特製の滿洲シュランクを施し、日光試驗、濕度試驗、或は伸縮等の心配ない高級な紳士服としての聲價をもつため、總額を通じて、市價より

今年のオーバの流行は

【問】防寒服の豫約販賣期間はいつからいつまでゝすか

【答】十月一日から廿日まで二十日間豫約注文を受付け、十一月二十日頃から出來あがります。つまり丁度御都合のいゝ時分に御防服を御用ふといふ事になつてゐるのです

【問】オーバやトンビも豫約註文では多數同時に市價より安いゝ品物が求められるわけですね

【答】勿論です、特に各品を通じて最新流行の服地で、新しいスタイルを選擇いたしてゐます。少くとも丁子屋の製品によつて京城における流行を支配する意氣込みであります。

【問】で、ことしのオーバやトンビに目立つて流行がありますか

【答】大ありです、オーバはいよ〳〵ダブル時代となりました。前の合せのシングルは既に陳腐で、新しいウオームコートとしては新流行のダブル三つボタンに限ります

【問】流行の服地や色合はどんなものですか

【答】服地も昨年あたりまでの主流、紗時代は過ぎて、ことしはベロアー全盛です、ベロアー地は鐵紗をビロウドの仕上に作つたもので、最流行地はチェックスロバキア、ドイツ製です。色合ひは茶から紺へ、モダンカラアとしてはダークグリーンが選ばれて來ました。

【問】ダブルとシングルとは着心地がどう違ひますか

【答】シングルは初秋の合オーバにはよろしう御座いますが、寒くなつてダブルが流行して來ますと非常に貧弱に見えます。ダブルは第一にふつくりと胸が張つて、いかにも豊麗な體軀を思はせるスタイルに仕上ります。服地はシングルにくらべて余計かゝりますが、これは特に強調してダブルをおすゝめする次第であります。

【問】しかし何だかダブルは馴れないと重くて仰々しくはありませんか

【答】いや決してそんなことはありません。ダブルでしかも輕快なスタイルは裁縫の技巧と最新流行の型によります。

トンビ地は 紺がはやる

【問】トンビにも何か流行がありますか

【答】左樣ですね、スタイルにはそれ程の變化がありませんが、しかし生地や色合に流行がありま

キュナルなど、高級品が揃へてあります。色合は紺が流行で新地のトンビは若手や中年紳士によくうつります。モダンカラアとしては黒が流行して來ました。

【問】丁子屋のトンビの特色としては

【答】トンビは裏地がよくないとすぐいたみます。そこで裏地のサテンに特別の吟味を加へてあります。よく人造絹糸を織込んだものを用ひてありますが、これは二年と持ちません、敝店では全部中州の本物に註文し、はじめから指定してサテン地には一切糊をつかはせないことにしてをります。糊をきかしたのは色が褪くて、糊がきれるとすぐ破れます。なほラクダ地にしましても完全な湯のしを施してありますから、絶對に伸縮のおそれがなく、トンビによくある形がくずれたりすることが絶對にありません。

す。晒ら生地はラクダ地の柔くて輕い、チエビオットとかビス一年でくづれたりすることが絶對にありません。

男も女も老も若も 神仙湯
鼻もすぐ四十上れ子宮テス神經痛氣込マ便性胃腸に效る

新案特許九七六五五號
ガスランプ
各種ガスランプ製造發賣元
價格低廉（カタログ贈呈）
大阪市西區サツマ堀北ノ町 近藤カーバイト本店 電話新町一二〇一番

鳩
御常用トシテ定評アル 筆墨
六六鋒 廿五錢 （鳩印） 五十錢 平安
二号天府 十五錢
鳩居眞書 十錢 （櫻印） 壹圓 おん花墨
以上ノ圖ハ現型二分ノ一圖
内地送料十二錢
宮内省御用達 香華箋輪具 歐米文具 京都寺町姉小路 鳩居堂

月經 特殊流經劑
レスノリン
月經閉止四五ケ月以内に確實の流經作用を以て容易く安全に應用の目的を達する特殊の效力を有す
定價 一瓶 參圓五拾錢 送料 海外 四拾五錢 說明書 三錢切手添申越進呈
發賣元 大阪市北區曾根崎上一丁目 常盤藥院

内科 胃腸病
京城明治町二丁目公設市場前
石川醫院
電話本局 一三九〇

表面的には紛糾
……の鮮米運賃問題
自威運動に要身を要す 依然妥協は有望

鮮米運賃問題は依然一進一退の經路をたどり容易に片付かない有様であつたので、遂に總督府池田殖産局長の斡旋により齋藤、恩田兩氏は七日午後朝郵樓上において會見したが、双方互ひに誠意を披瀝するに至らず、殊に齋藤氏は聯組聯合會常任幹事として決議を尊重する意味から値上げに應じ難いといひ、恩田氏また聯合會幹事として決議をたてにとられる以上は當方も地場會社の朝郵でなく、鮮航會の一社として決議を實行するより致し方なし、と答へ、折角府の斡旋で解決の曙光を認めた鮮米運賃問題もまだ〳〵暗礁に乘上げた模様となつてゐる齋藤、恩田兩氏の會合は池田殖産局長の内意により互ひに胸襟を開いて懇談の上朝郵を窮境に立たしめる事となつてゐたのであるが、齋藤氏が從らに聯合會の幹事としての立場にのみ拘泥し、何等解決の誠意も協力も意志もないやうな話ぶりであつた爲、纏まりかけたこの問題も再び紛糾の域に突き落した。といふので齋藤氏に對する非難の聲が一部關係者に高くなりつゝあるやうだ、しかしこの經過はたゞ表面上からの觀測で、齋藤氏の強がりに隱はれて朝郵側も對抗的に強がりの態度をいふてゐるもの、雙方共北鮮人である以上、何れ近日□□次郎氏が歸城後再び交渉が開始されゝば案外容易に解決しそうである、又恩田氏が表面に立つてゐる以上は問題の解決は至難であるやうに見えるが總督府側の斡旋が熱心であるのと朝郵側にも誠意は持ち合せてゐるので、解決の見込絶無ないとも思へぬやうである

價にあるだけ操作經路で移出米激増といはれてゐる鮮米移出に支障を來す虞があるし、又各社外船の競爭で運賃は切崩され運賃低下して米穀業者は一見利益の如く見えるが、運賃の□取りに投賣して米の價格の事は考へず、商賣することになり、大局から觀てさらでだに低落傾向に在る米價をして一層低落せしめ、當局の米價維持策に支障を來すものとも觀られるこれがため問題の紛糾殿タトへ表面的としても頗る憂慮されるに至つた

決議を尊重
齋藤久太郎氏談

誠意がないとの非難に對して齋藤氏は辯明して語る
私は最初から穩健な考へを持つてゐたが、聯合會の幹事として會見すれば決議を尊重して値上げに應じる譯には行かぬ。即ち新米出廻りを控へ米價低落の際に運賃値上げは時機でない。此の際個人の齋藤として意見は述べられない。聯合會の決議を尊重するより仕方がない

當局が 妥協案を作成

鮮米運賃値上問題は更に殖産局が調停の勞をとるに及んで一層問題の解決を促進することゝなつたが當局では紛糾を顧慮し遞信局と協議上最も妥當な調停案を作成して、兩者に提供し互讓圓滿解決を慫慂する事となつた。これがため十日月曜日までに案を作成してこれを兩者に提示する事となつた

京城組銀の 利下協議
目下内地事情を照會中

京城組合銀行では東西兩都市の預金利下げに關聯して利下げを考慮する必要に迫られ、此の程内地主要組合銀行に夫々利下げに關する照會状を發したが、その返答を俟ち然る五日中に正式に利下げの協議をする段取りとなつた、右に就いて井内鮮銀理事は語る
朝鮮としては預金が著しく増加した譯でもなく殊に地場銀行は資金が潤澤でなく而も金融緊迫期に際し利下げすることは少々無理ではないかと思はれる、併し預金々利の引下げに依つて貸出金利の低下を助長することは産業開發の上から斷行すべきで出來得るなら利下げすべきである。そこで目下内地主要組合銀行に夫々照會中でその返答に依つて各地の特殊事情も判り朝鮮としての態度即ち利下げすべきや否や、利下げするとすればその程度如何等を協議することになる爲で、四五日中には協議會開催の運びとなるであらう。今回の利下げを見るに各地とも利下率及甲乙の開きが夫々區々で大分無理がある樣に思はれるが朝鮮としても東西兩都市が下げたからとて直に追隨する必要なく各地の狀況と朝鮮の特殊事情に立脚して決定すべきものである

聯合會から 各組合へ飛檄

米穀組合聯合會では齋藤幹事の意向により問題解決の途なしとして、八日正午齋藤久太郎氏方に關係者集り鮮かに各地米穀組合に同文電報を發送して同志の結束を固めると共に、全鮮各地商業會議所にも批判と應援を求めるべくそれ〴〵聯合會側の立場を說明した印刷物を發送した、故に問題がこのまゝ解決しないとすれば米穀業者は鮮航會聯盟社船には積込まない腹で社外船に積込むことになろうが社外船のみ取扱はせることも困難な事

產業改革の爲の 組織化に就て (中)
科學科が勝利

科學研究部の設備により生產方面が組織化されるに連れて經營方法をも自然改革しなければならない 普流の經營者は兎角自分の腕と經驗とを恃んで、恰かも王樣が家來に對する如く、何事でも自分の命令の儘にやらせたがるが、今日アメリカの大會社には斯様な獨式な頭の經營者はゐない。今日人の頭に立つ者は凡ての物事に對し識選なる心掛を必要とする。自分の獨斷を斥け、研究の結果になる事實をばあくまで尊重し、報告と調査とに基いて判斷を下す事が肝要である。經營者個人の天才又は技能に恃つ君主專制の時代は旣に昔のことである。今日は凡て科學化された經營組織を持つものが勝利を占める時代である

研究部の必要

經營を組織化するには先づ研究部設備を要する。然し此の研究部は前項に述べた純粹なる科學研究部とは又別のものである。即ち營業なる意味の科學研究でなく、科學的に事業の經營、販賣、配給、廣告等を研究する目的である。エヂソンやスタインメッツ博士の電氣研究室ならば三尺の童子と雖も一見して其價値を認めるだらうが之れに反して右の如き目に見えぬ方面の研究は仲々人が理解しない事がアメリカに於てさへ兎角進みが遲い原因は全く此所に存ずる然し今日では此方面の研究も餘程進歩し却つて初代の電燈や蓄音機の研究室よりも遙に實用性を持つやうになつた。今日アメリカでは一般事業會社の外に金融業者、廣告業者、出版業者百貨店、同業組合といふやうなもの迄盛に研究部を作つてゐる。今後二十五年間には此の方面の研究設備が大發展を見るだらうと言はれてゐる。

販賣の組織化

事業は凡てお客があつて初めて成り立つ、お客がなければ全然失敗である。又若しお客を理解することが不十分ならば半ば失敗といふべきである、アメリカが今日迄比較的事業に產業を發展せしめ得たのは供給よりも需要の方が遙に旺盛であつた爲めであるが、現在では供給能力の方が却つて進み過ぎて需要が兎角引づられ氣味である從つて今後は如何にしてより多くの消費者を得べきかが重要なる問題となりつゝある。玆に於てか生產、經營方面の改革と共に販賣の組織化の必要が起る。

財界樂觀尙早

昨今の財界は依然不況の域を脫しないが、內地の金融市場は資金偏在で金融緩慢の狀態を呈して來た。これがため昨今金利は著しく低下し、證券界はとみに活氣を帶びて來た、殊に投機株が活氣づいて來たので、恰も今頃景氣が多少共上向くのではないかと目先樂觀する向きも現れて來たやうだが、これは全く一時的の變態的な現象で、決して景氣が持直つた譯ではないとの觀測の方が有力である、即ちそれによると我國の財界は未だ容易に根本から回復の曙光を見ないといふ、現狀にあるので、財界の前途は未だ依然悲觀の外なく證券界がやゝ活氣を呈して來たのを以て決して樂觀すべきではない、といふ觀測が有力である

勸銀副總裁 に石井氏說

【東京電話】勸銀副總裁の後任は宮務省として元朝鮮殖産銀行理事石井光雄氏說あり、柳谷氏は留任を希望してゐるが結局更迭するものと觀られてゐる

鮮銀券の 月初回收順調

七日の鮮銀帳尻は銀行券發行高一億七千五百四十萬七千圓と、前日に比べて十四萬四千圓を減じ、正貨準備は二千七百二十三萬二千圓と... [illegible]

英米爲替小綏 對上海は強調

八日の鮮銀對外爲替は對英電信賣一志十片十六分の十五、對米四十六弗十六分の七と前日に比べて何れも半ポイント方低落したが、上海向けのみは七十五兩四分の一と前日に比べて半兩方昂騰し遂に七十五兩臺に乘せて來た。對英米爲替は昨今一高一低と大した變動を見せず、稍小康狀態を呈してゐるが、獨り上海向けのみは强調を續けてゐる、これは昨今支那の動亂が惡化して來たので上海市場に於ける銀貨の買人氣が旺盛のためらしい

郵便爲替貯金

昨年度中に於ける全鮮郵便局所六百六十六ヶ所で取扱つた郵便爲替の總數は口數一千三百七十九萬七千口金額一億二千八百四十萬五千圓で一局所平均口數は二萬七百十七金額十九萬二千八百圓となつてゐる

倉庫在荷激減 時季物は增加

銀行集會所調査、府內十倉庫九月中の貨物出入狀況は左の如し(△減)

	個	價格
當月入庫高	[illegible]	[illegible]
同出庫高	[illegible]	[illegible]
月末現在高	[illegible]	[illegible]
比前月越高	[illegible]	[illegible]

即ち九月に入り商品界はやゝ荷動き活況を呈し、就中粟、玄米、白米外米其他雜穀類は新穀出廻期を控へて品がすれを來し在荷激減したが、綿織物其他多物は仕入時期とて在荷漸增を示した、主な商品の月末現在高左の如し

硫安移入增加

[illegible] 本年上半期のみで三萬三百六十余トンに達し、昨年同期に比べれば一千六百トン方少いが一昨年より六千七十九トンの移入增加となつてゐる。其最近三ヶ年の硫安移入狀況左の通り(單位トン)

本年上半期	[illegible]
昨年上半期	[illegible]
十四年上半期	[illegible]

しかしこの他鎭南浦三菱製鍊所から一ヶ年一千二百トン、[illegible]から六十トンの生産があるがやがて朝鮮窒素が完成すれば朝鮮内の需要をみたしても移出することになるらしい

九月仁川貿易

九月中仁川港の貿易は [illegible] の輸移入超過である。其の理由は米の移出著減と價格の安いのに因るらしい

嶺南線 朝鐵水電妥協

朝鮮鐵道線の延長たる西鮮より松興に至る朝鮮水電會社の專用線は近時水電工事の進捗につれ工事材料の運搬輸送を告げ尙ほ人事の往來頻繁を極め且つ地方の要望もありて之れが營業開始に就て鐵道局の斡旋により水電會社と朝鐵との間に於て昨年來折衝を重ねて居たが元來同線は朝鐵の免許線であるのに之れに水電會社が百五十萬圓餘を投じて現在の軌道を敷設したるものので朝鐵として之れを買取することは新線の建設もあり資金の關係上目下の處では到底至難のことに屬するも同線が本年度を以て失効となる處あり又水電會社としての營業は內地に於て便乗を許し居る例あるも之又不合理の點多くして實現不可能の狀態にあり結局朝鐵が該線を當分の間借受けて停車場其他に改良を加へ旅客、貨物の取扱ひを開始することゝなりて妥協成立したるものゝごとく兩社間に於ける之れが契約案につき協定中なれば近く朝鐵の手に依りて營業開始の運びに至るべしと

肥料檢查官會議

各道肥料檢查官會議は廿日から毎日間本府第二會議室で開催することになつたが、第一日は公開として三井、尾崎兩技師の講演ある筈

關東洲內地の 沿岸航侵入
國際問題化か

【東京電報】我が國內地關東州間の貿易額は年額約一億五千萬圓に上り其の前途は有望視されてゐるが、從來同航路は內外汽船とも日本沿岸航路と解釋し外國汽船は絕對に侵入せぬ狀態であつた、而して大正十四年八月英國大使よりの質問に對し我遞信當局より「朝鮮臺灣關東州樺太南洋は沿岸航路と認むるので外國船の貨物輸送を禁止する」と回答して益々確實となつた、然るに今日に至りピーオー汽船が滿洲から大連行パン粉三百噸を積みとり、通濟稅關が之を許可したことに依つて稅關對內國汽船間に問題起り、盛んに紛爭中で今回大藏省に問合せ中である、米國が布哇を沿岸航路區域としつゝあることを問題とされてゐる際、我が主務省が如何なる態度に出ずるかは一の國際問題とし、頗る注目されつゝある

買上數量 三百萬石
農相の腹だと云ふ

【東京電報】によると農林省は來る十五日米穀委員會を開き米價低落對策を諮問決定する事となつてゐるが山本農相の腹案では昭和二年產米を三百萬石以上買上げねば政府が出動するもその效なしとしてゐる模樣であるとやアからア
三百萬石!ホ…笑はせ

海外經濟電報

[illegible]

取引停止

京城府榮町洞 [illegible]

株式 保合圏內

前場 地合ひはあくまでも堅く大新及び東新はそれ〴〵九十圓及び百六十一圓附近を中心の保合を持續しなほ取組時代の觀がある
後場 京取二十四圓六十錢大新九十圓三十錢東新百六十一圓十錢と寄付きアト依然強保合
最終直比較▲鐘新四十錢高▲大新同四十錢高▲東新同七十錢高

仕手の入替る迄 保合は尙續く

本年から云へばこの限りした地合を保ちつゝ相場がこの邊で氣永く保合ふ筈はないのだが昨今の氣味ではもう少し保合は續かねばならぬ成行となつたもの如くである [illegible] この取組が相當に揃むまで市況は保合を餘儀なくされるに至つたものと察せられた、先づ月央頃までは嵐の前の靜けさを保つのではなからうかと

日步の一考察

今前場振入れにおいて逆日步を附けてゐるのは東新のみであるが [illegible]

つよきよわき

株式 どうも強い保合です。下押しを豫期させながらも相場はなほ下げ縮つて
△動もすればこのまゝ上へピンつかりとずる。手はつけ易い處は上にある蛙の形である
△さてあちらこちらに賣方の買ひ玉があるかと見れば買方も賣玉がドテン賣方針に出たり
△このところ芝居は二の替りの前其だてに大多忙。爲あひはちよつと永びかうといふところ

殖新のバイカイ

殖新は久し振りに附值を見た金先のバイカイで出來高三十枚であるがこれとても株不足は僅か九十枚で前述の傾向にある、殖新としては昨日の主力新田筋が軟化しもはや完全に賣越となりアー了せたので今後同手筋から相當買玉があるものと觀られ東新の逆日步もやがて一掃されるものと觀測されてゐる

手口と出來高
新田の玉捌き

今前場は總計一千二十枚の出來高であるが手口としては新田が引續き東新を賣り試みてゐたのと大新にバイカイを振つたのとが目立つたものであつた、同手筋は旣に主力株全部に亘つて賣建となつたことであるから大新等に逆日步を附けさせて居ることは不利であり早晚後株の處置に出づるものと見られてゐるが、もつて今朝のバイカイを考察するときはそこに何等か關聯があるものゝ如く [illegible] した振合もありそうな玉捌きは興味を以て見られて來た、因に前場出來高の內譯は別項バイカイ三十枚のほか鐘新九十枚、大新五百九十枚、東新三百五十枚である

目先仲惱み模樣

後場 前止氣配とあとを承けて先限二十五圓〇六錢と寄付きアト [illegible] 見送りの商狀
阪地高の惻隱としては鮮米買上時と天候の雨模樣とに小口賣方が前れてゐるためと報ぜられてゐるがそれらの原因に照して仁川市場は別段それらの原因に照してゐる模樣はない仁川が阪地に比べて仲惱みの商狀を呈してゐるのは天候が依然良好であるためにる二十五圓臺には買方が手詰めしつゝある反面において弱氣がこの邊の値頃を良き戾りと見て賣進んでゐる結果でその他には別にこといふ變つた事情もなく今回の反撥は遂に二十五圓四五十錢どころを賣込んだ手口が一巡手仕舞の爲に出でた結果でこゝ暫く仲惱み市況を繰返す局所ではないかとも見られる

採算から見て 賣餘地乏し

現今は頃の端境期として新穀も一斤八錢以上を唱へられ農家として窮屈する程の相場でもないが然し新米の先約十二月勝手渡の二十五圓六七十錢と云へば之を籾の相場に換算すると一石の玄米三等合格で三百三十斤を要するとしてそれに加工賃の二圓を加へ一斤の籾が七錢二厘位でないと十石船が持てないわけで其の上面地商人の買出賃や仁川まで運んで來る運賃等を差引くと籾一斤に對し便利な箇所で五六厘少し奧地に行くと一錢以上の諸掛りを要する爲め農家の手取りとなるべき相場は六錢乃至六錢二三厘にしかならないので新穀が出米揃うても [illegible]

仁川各店俵合 (單位百石)

[illegible]

正米 買控へに一服

[illegible]

仁川穀物出入 (八日)

[illegible]

商況

[illegible]

大阪市中外棉唱

		前日比較
ストリクト十、十	[illegible]	不變
ミドリング十一月	[illegible]	
ブローチ同	[illegible]	高
ベンゴール同	[illegible]	高

キッコーマン 資本金三千萬圓 調味の姉妹品 萬上 製造高五十萬石 マンジョウ味淋 野田醬油株式會社

資本金壹百萬圓 本店 全州 電話 一三一七四番 振替京城八一八一番 株式會社 三南銀行 頭取 朴基順 支店 裡里 電話 一二〇七番 振替京城三八〇二番

驚クベキ産卵ト育雛成績 (T)印 粉末完全配合飼料 東洋畜産興業株式會社 京城府本町通二丁目 電話本局五一七

京城南大門通二丁目 上野醫院 内科 小兒科 院主 上野和夫 電話本局 二五三番

機械燒煎餅型 JN ◎改良せんべい機◎ 機械製造元 名古屋市 中野鐵工所 朝鮮一手販賣所 釜山府 八千代商行

京城日報
[illegible]

資本論

マルクス著　高畠素之譯

急告!!

全五冊（全譯一行も省略なし）

並製（壹册）八十錢　特製（壹册）壹円

一時拂　並製（全五册）三円九十錢　特製（全五册）四円九十錢

共に堅牢式革装、特製は總クロース金文字函入、並製紙装

本社が一度び資本論の刊行を發表するや、果然讀書界に一大センセーションを起し、賞讃の聲、激勵の辭、霰の如くに到り、申込殺到す。本社は此の大衆の期待に感激し、茲に猛然として當初の全三巻八册の計畫を五册として刊行することに變更した。希くば此の犧牲的出版完成の爲に一層の御援助を希望します。

豫約規定
（回　本）昭和二年十一月第一册刊行毎月一册宛配本
（體　裁）四六判八ポイント五十六字詰二十三行各册約四五〇頁
（申込金）八十錢（全拂の方は不要）申込金は最後の會費に充つ
（送　料）一册に付（市内六錢）（地方十四錢）

内容見本進呈

締切　十月卅一日限

愈出來　第一巻・第一册　五百三十六頁　本月四日より　申込順により　配本開始

豫約募集　徹底的　廉價發行版

東京市麹町内幸町　振替東京八四〇二二　電話・銀座（一七三三）（四五五八）（五〇四六）

改造社

性の心理

エリス原著　醫學士増田一朗譯

全譯廿巻　豫約募集

愈々切迫る!!

豫約發表後、果然見本請求百萬部を突破し、今や申込殺到す。此反響性に覺めんとする民衆の熱望、時代の聲に非ずして何ぞ。性愛こそ一切悲劇の原因、一切歡樂の根柢。性の全知識實例本書に集る。實に本書は性愛の聖書だ!

内容見本進呈

第一回配本開始　三册・壹円廿錢

申込金及第一回會費御拂込の方へ第一巻「羞恥心の進化」を配本いたします。猶、同書は全國書店にあります。

申込略規
▲昭和二年十月以降毎月下旬一巻宛、同三年十月より毎月二巻宛刊行▲四六判一册三百頁平均、背革天金極上製美本▲會費拂は昭和三年九月迄毎月一圓二十錢、同年十月より毎月二圓四十錢、一時拂は二十一圓▲送料月拂は毎月十錢、但同三年十月より同四年一月迄毎月十八錢、一時拂一圓九十二錢▲前毎月拂は最初申込金一圓二十錢を添へて御申込のこと、これは最終巻に充當▲詳細は内容見本御參照のこと

締切　十月十五日

發行所　申込所　東京神田東紺屋町四三　日月社　振替東京六七五九　電話浪花二三二二

申込所　東京日本橋區呉服町一　春秋社　振替東京二四八六　電話日本橋一五七二九八

井上英語講義録

新學期開講　新入學歡迎

◎英語を學びたい方は是非井上先生を師とされよ　最初の一歩こそ大切です
▲ABCのAの字も知らぬ初學者をグングン分らせて行くには耳の講義でなければ駄目です
▼それも井上先生の如き大家の講義でなければ安心できません
▼先生の懇切な分り良い講義と、親切な在籍學生への御回答とは高等文官試驗はもちろん本年八月の専門英語試驗に合格者を生んだ

校長　井上十吉先生　全責任を以て執筆並に御回答

第一學期　中學一年程度（三ヶ月）中學二年程度（三ヶ月）
第二學期　中學三年程度（三ヶ月）中學四年程度（三ヶ月）
第三學期　中學五年程度（三ヶ月）専門初年程度（三ヶ月）
▼全學期一ヶ年半各學期六ヶ月
▼入學は各學年何れへも自由
▲學費一ヶ月一圓二十錢
▲三ヶ月以上特典あり
▲學費免除の特典あり

内容見本及校則　無代進呈

東京市麹町區富士見町四丁目　井上通信英語學校　電話九段二九五九番　振替東京三〇八八番

GRAHAM BROTHERS

能く行き渡ったサーヴイス組織

グラハム・ブラザース・トラック及び乘合自動車の賣行が近頃著るしく良好なるは、此の經濟實用車が益々有利確實なるを證明するものであります。

萬一にも修繕を要する場合は、隨時隨處に於ける、行届いたサービスと、純正部分品とを容易に得らるゝのであります。

有ゆる運搬事業に利用して、驚く可き能率を發揮するグラハム・ブラザース・トラックは又最も安全確實なる投資物として、普ねく知れ渡つて居ります。

總代理店　ジエームス・エツチ・モリス　京城貞洞二十一番　電話光化門二四二番

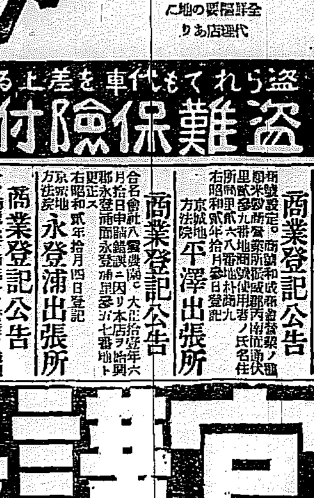
朝鮮總督府專賣局製　蔘精

京城本町二丁目　發賣元　青生堂　電本一三八番・振替京城七六一番

浴用二円　内用一円半

宮田の自轉車

優良完全　パーソン号



全鮮各要地に代理店あり

盜難保險附　盜られても代車を差上る

有馬祐政　[illegible]

新案　三徳書翰辭典

一册の辭典が三册に使へる家庭寶典　本書は千七百頁の大册にして、一册で書翰文辭典といろは辭典と漢和字典の三册に使用出來る重寶無二の家庭手紙百科寶典なり

東京商科大學教授　有馬祐政　監修　コンサイス形千〇五十頁　特布製　一圓五十錢　革製　一圓八十錢

携帶　新書翰文辭典

家庭に青年に、學生に、是非必要!　机上にあつて社交通信の顧問官!　如何なる手紙でも本書さへあればらく〳〵と書ける、實に便利な時代向の書翰文辭典なり。美文もあれば候文も口語文も澤山の類例まで蒐めてある　送料八錢

新式　いろは辭典

東京商大有馬祐政監修　コンサイス形六百五十頁　特布製　一圓三十錢　革製　[illegible]　送料六錢

音訓　新字源

本書いろはと漢和が一度に引ける　時代の要求せる最新式辭典也

携帶　日用辭典

東京商大有馬祐政監修　書翰用語便覽　コンサイス形上製　布製八十五錢　革製一圓三十錢　送料六錢

携帶　漢和辭典

東京商大教授　有馬祐政監修　七百頁　特布製一圓二十錢　送料六錢

携帶に便にして、五段組七百頁、大縮刷版時代は本書を要求す、本書は偏旁索引の外に總畫索引及び音引索引を附し便ならしむ

發行所　東京市神田區鍛冶町四　振替東京二四七九二番　電話神田三二八〇　富文館

商業登記公告

[illegible]

金堤出張所

商業登記公告

[illegible]

裡里出張所

商業登記公告

[illegible]

平澤出張所

商業登記公告

[illegible]

永登浦出張所

商業登記公告

[illegible]

井邑支廳

資本金57,500,000圓
積立金58,450,000圓

京城府南大門通二丁目

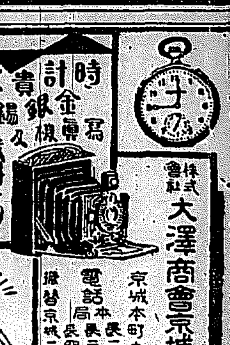
第一銀行
京城支店

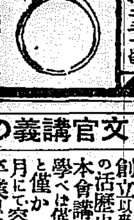
公認　自動車運轉士養成

●現代的新職業ニシテ將來極メテ有望●修業容易●無試驗入學●校舎新築設備完全教授親切懇篤唯一朝鮮自動車ノ登用最新式自動車購入

京城府岡崎町電車停留所前　朝鮮自動車研究所

時計　寫眞機　金銀錫器　貴金屬　材料一切　幻燈器





株式會社　大澤商會京城支店

京城本町壹丁目　電話本局長二六二番　長三九番　長四八〇番　振替京城二二一番

普通文官講義

文官講義の鼻祖

獨學青少年の新活路

小學卒業のみの學力にて獨學以て名を成さんとする者にとり最もよき舞臺は官界なり!!

創立以來十有五年の活歴史を有する本會講義錄に就て學べは僅少の學費と僅か一ヶ年の歳月にて容易に中學卒業以上の資格ある判任官たるを得べし

新秋立志の時

青春、一日を惜しめよ　輝く講座は君を待てり!

創立十五周年

◆…講師は斯界一流の大家!!
◆…講義は優秀他に類なし!!
◆…指導は懇切必勝を期す!!
◆…會費は至廉・發送正確!!

記念大特典提供

鴻學時代謄寫錄の選擇を誤らば其一生は破滅なり。
葉書にて申し込み次第

内容見本の外　文官受驗案内と合格の秘訣　一部無代進呈

各自の住所氏名と「普通文官」の字句以外記入せざること

東京日本橋區新大阪町　「日本大學法制學會」改稱　日本通信大學法制學會　振替東京二三四五六番　電話浪花一五〇五番

樂浪文化を參考として研案せる珍菓

平壤土產

樂浪煎餅　樂浪落雁　樂浪萬壽

下江黃金堂

平壤（電話二〇三番）

山西軍引續き ひた押しに迫る

奉天軍定州を放棄望都に退却

京綏方面も戰機熟す

【北京七日發聯合】七日より攻勢に轉じた京漢線方面の山西軍は、引續き奉天軍の正面よりひた押しに攻撃しつゝあり、奉天軍は定州を放棄して望都に退却した、同方面の奉天軍總司令部はなほ保定にある、また一方京綏方面より奉天軍の側背に出んとする山西軍に對して、萬福麟軍は柴溝堡附近の要地をやくし防備してゐるが京綏方面の奉天軍は第八、第十五師の增援を得て、一兩日中に攻勢に轉ずるであらう

宣化前方で 山西軍擊退さる

大元帥大事をとり 配置完了まで進擊中止

【北京七日發】京綏線奉天軍張學良部下は、昨日午後山西軍の正面攻擊を擊退して宣化の前方五里の地點まで押寄せ、大元帥府は後方部隊の配置完了まで、それ以上追擊を中止すべしと電命した

定州の奉軍主力 山西に寢返るか

舊李景林の部下二萬 深く結んで機を覗ふ模樣

【北京八日發】京漢線方面の奉天軍第十、十七軍に屬し定州附近の部隊六萬は未だ集結を了せず、かつ統制も圓滑を缺ぎつゝあるが、その中主力となつてゐる舊李景林部下の三師約二萬は山西軍と深く結び、機を見て山西軍に寢返らんとしつゝある模樣で、今後山西軍が全力をこめて總攻擊を開始する場合においては、奉軍内に如何なる波瀾を生ずるやも知れずと極めて憂慮せられてゐる

京津で騷げば 適當の策を採る

注意すべきは列國の協調、 田中首相語る

【東京電話】田中首相は八日午後三時東京驛着の際最近の時局に就き左の如く語る

『支那の戰況は張、閻、馮の三軍鼎立となつてゐるが、どれ丈け眞面目な戰爭をするものかは判らぬ、支那の事は仲々判斷が出來ぬから、その經過を見て機宜の措置を講ずる外はないが、北京、天津の近くで騷がれては困るから、居留邦人が危險を感ずる樣なことゝなれば、何等かの方法に出ねばなるまいが、動亂の場合も起つてゐるから、夫れが如何になるかは判らぬ、非常に注意すべきは列國の協調といふことで、今日では獨り支那問題に限らず、列國の協調が必要だ』

今度は全く 雲水のたびだ

昔の知人は死んで仕舞た 釜山で 林權助子語る

【釜山特電】滿鮮視察の途についた林權助子は八日夜釜山に上陸し港頭より村山、安藤兩部長釜山府尹その他官民多數の出迎へ裡に、釜山驛ホテルに休憩したが、記者に語る

『今度の旅行は雲水の旅で何にも特別用件があつて來たんではない、だから全く豫定といふものはない、朝鮮には二週間位おるかも知れない、京城時代の知人は殆ど死亡してしまつてゐるから、訪ねる所もないが、今度出來た總督府廳舍を見たいと思つてゐる、金剛山も名は古くから聞いてゐるが、一度も行かないから、今度ひまの時間を利用して、見物に行きたいものだ、釜山も大分變つた樣だ』

と語りながら列席した追間房太郎氏を顧みながら

『僕は君の爲に師團を命ぜられさうになつた事もあるよ』

と諧謔を弄したが、釜山二泊、東萊に二泊して、釜山地方を觀察の豫定

農相首相訪問

【東京電報】山本農相は八日午後零時半首相官邸に田中首相と會見十五日開會の米穀委員會に對する諸般事項その他につき懇談を遂げ午後一時半辭去した

來靑閣の航空講演會 壇上の長岡將軍と押寄せた聽衆

政友優勢 民政との差百五十名

【東京電報】府縣會議員選擧開票は七日を以て山口、高知兩縣および熊本縣（飽託郡は水害のため延期）三縣が終了し、山梨縣甲府市の開票を終つたが、八日正午までに判明した各派別勢力は左の如くである

政友會	六百九十八名
民政黨	五百四十二名
無所屬	二十六名
其の他	百二十二名
計	千三百八十八名

段氏調停に乘出すか

和平電報の裡に段派の策動

【北京八日發】閻錫山が張作霖に和平解決電報を送つた裏面に、段祺瑞一派が糸をひいてをり、兩者間の調停に段祺瑞の乘出しを見るだらうといはれてゐる

仲裁あらば考慮する

奉派の意嚮

【北京八日發】閻錫山氏張作霖氏間の和平提議につき、奉天派要路幹部は、目下の狀勢では直接の和平解決は絕對不可能であるが、若し第三者の調停あらば、多少考慮の餘地ありと言明した

長髯を撫しつゝ 空に備へよと絕叫

盛大を極めた—長岡將軍の講演

長岡外史將軍の航空講演會は八日午後七時半より本社來靑閣において開催されたが、來聽者は定刻前より陸續として詰かけ、軍人、學生等が一團となつて席を占むるなど、殆ど立錐の餘地なき盛況を呈し、聽衆は頻に拍手を送つて開會を促した、やがてJODKにての放送を終へたばかりの將軍は聊かの疲勞の色も見せず名物の長髯をなでつゝ松岡本社副社長の先導にて來場、副社長の開會の辭に次いで、登壇拍手喝采裡に調子で先づ貢獻すべき航空機の發達史より說き起し更に航空機の發達に伴ふ無着陸飛行、距離の著しき短縮と、爆彈毒瓦斯等の科學的新武器の進步とは、世界列強が唯一の誇りとしてゐた從來の武器をして全く力なき無能の存たらしめた、故に吾人は擧國一致共力して航空機の發達進步に努め、一旦緩急の場合に、敗戰の悲目を見ざるやうに、平素から不斷の準備をなすべきであると巧に諧謔を交へて八百の聽衆を魅了し去り、異常なる感動を與へつゝ同八時四十五分盛會裡に閉會した

開城栗拾ひ大會は今日!!

今朝八時〇五分京城驛發午後九時半歸着

特別事情なき限り 鮮米は買上げぬ

總督府側の要望容れられず 農林省の方針決定

【東京電報】米穀法施行に就き朝鮮總督府はこれが對策に腐心し、農林省に對し朝鮮米買上げを要望してゐるが農林省は左記理由により特別の事情なき限り鮮米買上げを行はざる方針に決した模樣である、即ち

一、米穀法は殖民地に施行されざるため、鮮米市價維持の目的で買上げを行ふは不可能なること

二、內地米市價維持の間接手段として、鮮米の買上げを爲すことは法規上支障なきも、當面買入れ困難のため內地移入濟みのものを買入るる外なく、然かも地域は京阪神方面に限られ、唯一時同方面の相場を緩和する以上の効果を期待することは出來ぬ

といふにある、即ち農林省は飽くまで殖民地米對策には手を觸れず、人口食糧調査會の考究出來、かつ內地殖民地を一貫した食糧政策の樹立具體化まで待つ外なく、鮮米につき何等かの特別對策が必要ならば、それは總督府自身が考慮すべきであるといふにある

總督府側は 買上希望

【東京電報】朝鮮米買上げ要求について政府側は大體反對であるに拘らず、總督府側はこれが實現のため、頻に運動をなしつゝあり、渡邊殖產局長は鮮內各地の鮮米狀況[illegible]數字、その他の數字および調査資料を取揃へた上、農林省を訪問して、懇談的に諒解を求めるはずであるが、總督府側では政府の米買上げ額が三百萬石なる場合は、その三分一を朝鮮米に充つべしと主張してゐる

日銀利下げを決定

商業手形割引日步一錢五厘 十日より實施

【東京電報】日銀は市中金利に順應するため八日午後三時より重役會を開き金利引下げの件を可決し直に大藏省の認可を經たる上、午後四時半左の如く正式に發表した、因に右は政友內閣の第一次利下げである

一、商業手形割引 日步一錢五厘

一、國債を抵當の貸付利子及び國債保證とする手形割引步合、 日步一錢六厘以上

一、國債以外の物を擔保とする貸付利子及び國債以外の物を保證とする手形割引步合、 日步一錢七厘以上

一、當座貸越及コレスポンデンス貸越利子 日步一錢九厘以上

一、昭和二年十月十日より實施のこと

それ〴〵利下げを斷行し、財界の趨勢も大體安定したので市場に追隨して引下げを行つたのである、著しい影響があらうはずはなく、勿論中間景氣などを來すやうなこともない、しかし投資手形割引、特別融通利率等には好影響を與ふるまい

時期を得てゐる

三井銀行 池田成彬氏談

ものと思ふ

【東京電報】今回の利下げは大勢に順應に過ぎぬので速かに實行すべきであり、この意味からは時期を得てゐると思ふ今回の利下げは金融市場の豫想しうる時期に實行すべきで最近日銀利下げがこの趣旨に合致し來たことは喜ぶべきである今年中に再び日銀金利の上下はあるまい

日銀利下げで 財界は立直らん

市場金利に追隨したのだ 三土藏相語る

【東京電報】日銀利子步合の變更の場合を行はず一厘としたのは二厘では下げ過ぎる、嫌ひある爲である、これを引上げる時は市場をリードし引下げはこれに追隨するのが普通である今回は後者を執つたもので、商業手形、國債擔保その他共一律に一厘方引下げられ市中銀行の當座貸付が一厘方引下げられたからそれと同率に引下げた譯で從來の如く二厘下げを行はず目下財界は一流銀行は潤澤な資金を有し借手も相當あるが、貸出を躊躇してゐるといふ狀態であるから、金利が下つても貸出は餘り增加せぬ見込みである。しかして從來の貸出が相當多いからこの金利が引下げられる意味において、[illegible]

咸北線時間改正

咸北線では十月十日より同線列車發着時間改正實施

國勢調査の準備會議

【東京電報】下條內閣統計局長は八日午前九時鳩山翰長と會見、昭和五年に施行すべき國勢調査の件につき打合せを行つたが、近く準備會議開催のはず

關東州阿片令改正

【東京電報】兒玉關東長官は八日午前十一時半首相官邸に鳩山翰長を訪ひ、關東州阿片令を述べたが、これに要する經費は來年度一般豫算に計上することになつてゐる

人

◇中島少將（前平壤旅團長） 七日夜入城西四軒大佐宅へ

◇押田忠一氏（東京實業家） 八日朝入城巴城館

◇伊東忠太氏（東大教授） 八日朝金剛山へ

◇栗安勝太郎氏（高商教授） 歐米洋行に就き九日午前十時發にて內地へ

茶話

▲日銀利下げが發表されて土曜日の夜の銀行家はいそがしい ▲さて明けて日曜には朝鮮銀行の重役が順應利下げをしたものかどうかと考へる順序となる ▲預金利下げの順應すらまだ消化しないのにから押し合つてはたまらぬが ▲ソコが重役の重役たるところとがまんするより外はなし ▲必ずしも順應におよばずとは前回の利下げから濃厚となつた理論だが ▲預金の方では順應させずに置くものかといふ ▲順應でも自發的でも結局利下げとなればそれでよいのだ ▲茶話子の程度では利子は安いほどよくの ▲高くてよい預金はマルでないのだから安氣なものだ ▲往生は大往生の榮譽を遂げるものだ花やかだから ▲どうせ下げるなら速かに下げるのがよくはないか ▲起きて見つ寢て見つ金は不足なり。

指導的立場にある 鮮銀は利下する

との觀測が有力

今回の日銀の利下げに對し、朝鮮は如何といふのに、一部には單に朝鮮が順應する必要はない、內地と朝鮮は事情を異にしてゐる、といふので、鮮銀の利下不必要論を唱ふ向きもあるが、有力筋の觀測を綜合すると從來の如く、今回も日銀利下に追隨して鮮銀の利下を見ることが當然であり、又さうなるだらう、との觀測が有力である、その理由は左の如くである

（一）從來日銀の公定利子步合と鮮銀の貸出標準金利との間には三厘方の開きがあつたのが今次の日銀利下で四厘方の開きを生じた、これがため內鮮間の資金移動の上に、又內鮮金融界が生產業界に貢獻する上に鮮銀の利下げが當然である。

（二）內地の休業銀行は三十五行中九行だけ復活し尚二十六行は現に整理未濟の狀態に在るが、その整理もはや目鼻がついた姿であるから、從つて朝鮮の財界が特に惡化してゐるとか、或は內地との均衡を計るため今日まで支持して來た金利の開きを今更此上に固持する理由はない

（三）鮮內の金利は今日以下に低下させる餘地に乏しいといふことは往々耳にするところであるが、金利といふものは必ずしも絕對的のものではなく又市中各銀行との均衡を考慮しなければならぬといふ說も、一樣に唱へられてゐるが、朝鮮の如く各金融組合との關係もあり地方によつて著しく金利政策に差異のある土地では中央銀行たる鮮銀において進で金利の傾向を積極的に誘導する必要の場合もある

（四）年末に向はんとしてゐる折柄金利の引下を斷行することは金融界を危殆ならしめることがありはしないかと云はれてゐるが、鮮內の商界並に米穀界はまだ不振の域を脫せず、且米價も低位にある際なので、今一厘位程度の利下をしても之が爲めに年末資金の需要に影響する變革を起すといふやうなことはない、以上の諸理由によつて總督府側においても當然鮮銀の利下を慫慂すべきものとの觀測が有力視されてゐる譯なのである

大株短期引跡 日銀利下に硬化

後場大引直後においては東新株百六十二圓丁度と十錢安氣配をはじめ主力株は概ね同率もしくは小甘い唱へであつたが、折から日銀一厘方利下げの入電に、豫て地合頑強の氣先きと商情は更に硬化し買氣再燃の振合である。しかし相場自體としては既に今日あるを豫期して相當之を織込んでゐたこと、最終氣配は左記の通り七九十錢高にとゞまつた。要はこの新規材料を入れた休日明けの相場が如何に展開するかといふ問題であるが賣方の因果玉も既に一掃し盡された揚句とて一氣の急騰は先づあるまじく市況は徐々に引締るものと觀られてゐる

大新	九十一圓七（七十錢高）
鐘新	百八十九圓五（七十錢高）
久原	六十二圓五（八十錢高）
東新	百六十二圓丁度（九十錢高）

東株短期後場

寄附 大引 高値 安値

新東 [illegible]

鮮內延べ（八日後場）

[illegible]

各地期米後止

[illegible]

大阪最終氣配 四十八錢（一丁高）

橫濱生絲後止

當限 一三四、四〇

先限 一三七、四〇

財界人は如何に見る？

東西組合銀行の預金利下げによつて日銀の利下機運を非常に促進したが、一方內地の主要都市を初め地方銀も續々預金の利下げを斷行するに至つた、これがため朝鮮の銀行は如何なる態度を採るかゞ問題となり種々の意見も聞はされてゐたが、東西組銀の預金利下率實施當日たる八日に日銀愈々公定割引日步一厘の利下げを決定、發表するに至つた、これに對して（一）日銀はどう云ふ譯で利下げしたのであらうか（二）朝鮮の銀行は如何なる態度を採るであらうか（三）更に此日銀利下げによつて財界は如何に變化するであらうかは誰しも聞きたい所なので、今京城財界有力者の門を敲いて見ることにした

大勢に順應か

本府財務局長 松本誠氏談

日銀利下げについては未だ公報に接せぬが、たほひは前からしてゐたのである。しかして問題は日銀の利下げによつて鮮銀の利下げ如何であるが、鮮銀は現在日銀より三厘方高率にある。即ち朝鮮の經濟事情は內地のそれと異り、取引關係、金利等の關係もあり從來から三厘開きの狀態を續けて來た譯であるが、今回日銀の利下げによつてその開きは四厘にひろげられた、ゆゑに四厘の開きでも差支ないとするにはそこに特殊の準備がなければならぬので、鮮銀も大勢に從ひ日銀に追隨することになりはせぬかと思ふ、しかし折角鮮銀が標準金利を引下げても他の地方銀行がこれに追隨せなければ何等効果がないが、目下朝鮮は資金が潤澤になつた上、金の需要期に直面してゐるこの際、地方銀行が利下をして預金の增加を――減るやうな事は無いと思ふが――阻止するおそれある場合、資金の窮乏に苦しむが如きことも無いとの見込みさへ付けば鮮銀は利下げする事にならう

鮮銀の利下は

井內鮮銀理事談

皆さんと同樣に大勢に順應した適宜な措置であつたと觀る、政府としてはその間いろ〳〵の政策的意味もあつたであらうが、なんといつてもその今日あらしめた主要原因は一般金融界の資金の偏在によるもので、その他休業銀行の整理も完了したとか或は市中金利が極度に低下したとか、乃至は最近の東西銀行の預金の利下等が直接間接にこれに作用したものであらう。從つて朝鮮でも今にはかにこれに追隨すべきか否かは一には總督府の意向および總務等の指令を俟つて決定すべき問題で、その間慎重な考慮を要すべく一般銀行側の金利標準を考慮せずして鮮銀のみが利下を斷行するといふことは考へものである、現在が至當であるかどうかといふ問題を考慮する前にわれ〳〵としては財界の趨勢に今一段努力することを考へなければなるまいと思ふ。然し今回の利下が中間景氣を誘致するには餘りに財界は沈滯を極め過ぎてゐるから、これ以上財界の刺戟を燃やすやうなことはないであらう。大體において今回の處置は適當な時期に適當な方策が講ぜられたと解するものである。

大好調は望めぬ

三井物產支店長 住井辰男氏談

最近における有價證券市場の活躍は早耳から來たものではあるまいか、日銀利下げは政友會の積極政策の現れでこれがため現在の經濟的狀況は幾分緩和されるであらうがすでに株式界として織込まれてゐるので大した刺戟にはなるまい、元より經濟界に金利の低下は好刺戟を與へること勿論であるが、疲弊し切つた今の財界にはこの日銀利下げも特に急激な好調を望むやうなことは出來なからうと思ふ

好結果を齎す

和田商銀頭取談

今回の日銀利下を政策的に考へやうとは思はない。金融界の大勢に順應した適當な措置と思ふ。[illegible]

財界立直を促進

森殖銀理事談

日銀利下げの原因は最近金融界が緩慢であるとゝもに公債政策銀行整理等政府の人氣取りや財政上の必要も手傳つて斷行されたものらしいが、近來市場金利低下して日銀の追隨傾向が顯著であつたので今回の利下げもその邊の事情を考慮した結果にもよるのであらう。

朝鮮の金融界はもとより一般財界事情も內地と非常に相違してゐるので、單純に內地が利下をしたから朝鮮も追隨しなければならぬといふ理由はないと思ふ。これらの成行については何れ總督府および鮮銀當局において十分に考慮されることと信ずる。大局から見て利下そのものは財界四圍の情勢から察しても非常によい結果を人心におよぼすことであらう。財界一般の景氣については近頃證券界を中心にしてかなり人氣的に引立つて來たやうであるが、これを以てまたにはかに景氣の本調りと見ることは出來ないたゞこれ以下に惡化することはないといふだけであらう

朝鮮としては當然政府の方針に從つて直に朝鮮銀行の利下げとなり、殖銀その他各銀行も追隨する事になるらしいので、ひいては一般事業界は相當活況を見ることと思ふが、これがため中間景氣を出すやうなことはあるまい。何となれば目下の財界は萎靡不振が非常に深刻なもので日銀が利下げしても直に騰上がるだけの力なく、殊に市場金利がすでに先走り日銀がこれに追隨してゐる現況から見て、意外な好調は望めない。然し株式界には強材料として歡迎され、同時にこの日銀の利下げは生產資金の低下となりそれだけ財界の立直りを促進することにはなると思ふ

當然のことだ

平岡京取專務

日銀の利下は當然起るべき事が起つたまでだと思ふ。一般商工業界の不振による資金需要の減退は、資金の不自然な偏在と一部優良手形に對する割引步合の極端な低下を誘致し、最近の傾向では日銀の公定步合との間に數厘の開きを生ずるに至つてゐた、從つて直接には金融界の均衡を保つ上に、又間接には先般の東西銀行の利下げに順應する上において今回の利下げを見るに至つたものと思はれる。しかしてこの利下げが一般金融界に有効な効果をもたらし群小の證券界が之に感應するまでには相當の時日を要しかつそれまでには財界も更に整理されることであらうから、これが爲めにはかに中間景氣が現出するやうなことは先づなからうと觀ずる。殊に證券界としてはすでに今日あるを豫期して之を相場に織込んでゐるので、今度の大變動があらうとは思はないが證券界における投資採算の新たな一つの規準が日銀利下げによつて設けられたことは、爭ふべからざる事實で、これがために今後の盛況、物色買の傾向はいやが上に助長されるであらう。利下げ發表の時機は株式界の取組の整備その他からみて甚だ妥當を失はなかつたと考へる。

京城日報

日銀利下げ

財界恐慌後資金は大銀行に集中し、大銀行としては最後に日銀に依存する必要を殆ど感じなくなり、此意味において銀行の預金は初め四億圓と稱せられ最近六億圓になんなんとする有様である。しかも資金の需要は起らないのであるから、大銀行はどうにも足掻きが取れぬのであつた。こゝにおいて一面においては仕入資金の利下げを行ふてより多くの流入を緩和し他面においては貸出利率を引下げて資金の需要を喚起するの必要を生じた。これが預金利下げと日銀利下とが相次いで行はれた理由である。むろん資金がだぶついて居るとはいふ條それは大銀行に對するだけであつて、いはゆる地方的金融狀態の然らしむるもの、從つてこの狀態が何時までも、預金利下げが行はれざる限り預金は大銀行に流れ中小銀行に流れが鈍ると觀せられたからとて直に仕入資金が田舍に流れると同時に日銀利下げ從つて一般金利が低下するからとて俄に資金の需要が起こつて來るとは期待出來ないのである。しかしながらされぱとてこのまゝ放任し置くことは日銀を中心とする大銀行の利益堪え得べからざる苦痛であければならぬ。即ち自衛の上からでも預金利下げと日銀利下げとが相次いで行はれねばならない順序なのである。政府がその體裁のために、いはゞ人氣取りのために行ふたと批難するの聲は確に起こりうるであらうけれども、われ等は斯くの如く日銀を含む大銀行を一つのマスと見て、それが仕入れしかして使用する資金の利鞘に手心を加へるの必要は自衛上やむを得なかつたと解し、それが現實したのだと平凡なる見方をして置きたいとおもふ。

朝鮮米買上げ見合せ

米價の騰貴をさゝへる見地より政府はさきに内地米買上げを決定したのであるが、單に内地米だけでは朝鮮米の多量移入を如何ともしがたい。當然朝鮮米をも買上げねばならぬのであるが農林省は一、米穀法の朝鮮適用がない、一、産地買入れは距離のため内地移入済のものを買入るゝ外なく、しかも地域は事實上販賣方面に限られ唯一時的方面の相場を緩和する以上の效果を期待することは出來ぬとの理由を以て買上げ見合せの方針に決定したらしい。もちろん朝鮮米を買上ぐるについては法規上の關係ばかりでなく技術上の困難があるのであつて、一向きに内地米と同様の取扱ひを以て實行するとが出來ない理由はあるであらうけれども、しかしながら朝鮮米の内地米界における地位は少くもその數量の點において確乎たるものがあるのであつて、これを無視して米價調節に出發せんとする農林省の態度がどうしてもわれ等には分らない。大臣によれば最後的決定ではないやうであるがわれ等は本問題の推移に注目して居たいとおもふのである。」

南支五人男

─蔣氏下野後の革命軍側面觀─

國民革命軍分裂して支那中部の僻地は恰も小戰國時代の狀態となつた殊にトロツキーかケマルかと大いに將來を嘱目された蔣介石氏が北伐に失敗して以來、遂に統一戰の實力を失ふて下野を聲明し日本に渡航した今日、國民軍中の『立役者』であつた何應欽、胡漢民、汪精衞、許崇智、白崇禧の五氏の立場も區々で、たとひ今日寧派、西山派は得意であり、寧派、漢江派は失意の境遇にあつても、政變の變化は豫測ができない。少くともこれ等諸氏今後の運命變遷こそ注視に値するものであつて、少しくこの間の側面を觀るも時にとつての興かと思ふ。九月に入つてから間もなく孫傳芳軍が渡江南進を謀劃し、遂に江北より龍潭に進擊して後續部隊の到着を待ち、大いに軍容をとゝのへて一擧に江南を陥らむとした、何氏は第一路國民革命軍の總指揮として滬寧線防禦の重責を負ひ、南京第七軍と協力遂にその任務を完ふしたが部下の大半はこれを失ふた。次いで南京派と武漢派の合作談判遂に挫折して武漢の主腦部東下となつたが、ひるがへつて蔣派何氏の立場を見るに、さきに北伐軍は徐州方面で敗退し軍師は未だ回復せざるに、更に撤退渡江防止に戰鬪を續けてその負因未だ癒えざるに反し『武漢派』唐生智系軍の勢力は漸次伸張して何鍵、劉興の兩軍は安徽に入り、夏斗寅、王普、鄧錫侯の諸軍は逐次退却せざるを得ない事情となつた。要するに武漢派は一兵一卒も動かすことなくして東征攻略に成功し、蔣介石系軍はもはや昔日勇猛の勢ひを失つた。汪兆銘、譚延闓、孫科氏等相次いで江蘇省境に來るや、何氏も又東部戰線の爲に自ら治療の名目で南京から南昌してしまつた、そして治療をすることを表明、更に前治して門戶を閉し、一切の接絡を謝絶したのである。然し唐生智氏がまだ九江方面に居た頃、何氏に對し上海攻略の意思を表示したことがあり、この事は實現しなかつたかこれが既に何氏の態度は自然消極的になつたものだといふことである、それがあらぬか今度汪氏等が『南京に』到着の際、何應欽、許崇智の中、何氏のみは招きに應じて會見したが、何れも抵抗せずに往かなかつた。それから間もなく汪、譚、孫、陳の四氏が來滬の由を聞いた何氏は、直に南所から病院に入院して、反蔣一派と合話せぬ決心を示した、そもそも唐生智氏が東下南京に至つたのは、何氏がきつと蔣氏の後を追つて辭職を決意するものと考へたからだともいひ、又一說には何氏は滬遏の後日角逐いので取敢ず兵を收容して擁遏せんが爲だともいふが、實際は何氏と李宗仁氏との意見の衝突に基因するものらしい、何ゆゑならばさきに擁逼渡江戰において殲滅した敵軍の戰利品はおびたゞしきものであつたが、李氏獨りこれを獨占して何氏には少しも分配しなかつた爲であら元來蔣孫軍との戰鬪において何應欽第一軍は李宗仁第七軍に比較して非常に大きな犧牲を拂つたのにも拘らず『李氏の』態度は上海の如く遜だ勝手氣まゝであつたので何氏は怒髪に堪えなかつた、また互ひに相雜語はしないがその際に立ち入つて見れば、或は仇敵にもたゞならざる有樣であるから、今後何李兩氏の行動は最も注意に値するものと思はれる、胡漢民、汪兆銘の兩氏は同じく國民黨の正統を繼承するのだと各々自認してゐるが、胡汪兩氏は從來全く相異つた經路を踏んで來てゐる、寧ろ政敵の地位にあつたのである、汪氏武漢派に走れば胡氏は南京に留まつた、南京政府成立に際しては胡氏は中央五委員の一に列して、常に蔣介石氏と主張を一致し、國民黨右派の領袖であつた。今度中央特別委員會組織となるや胡氏は上海佛租界に寄寓して、しばく外國旅行を口にしてゐた。その後來滬した伍朝樞氏と會談の際の如き、蔣汪兩派互に合作を持出さるゝと、何時も拒絕したものだ、そして暇さへあれば杭州に遊んで西湖の風光を賞する等、努めて奏養を避けて隱れ家に籠り『絕緣の』態度を表してゐた、最近武漢方面委員が來滬した時、その委員として汪兆銘氏は二度も胡氏を訪問したが堅き門を閉じて會はなかつた、たゞ甘乃光氏が一度面會し得た位なことであらう、その內時局も變化して今度は汪氏が武漢より離れて蔣介石氏に二度も電報を送つたが一度も返事がなく胡氏をたづねても一度も會見し得なかつたことは、今更ながら感慨措く能はなかつたであらう。汪氏は蔣胡兩氏との感情は如何に非常に努むるとも、既に離き去りたる蔣氏の下野の決心をなし、兩氏との反目氣分の緩和を計らうとした。目下汪氏も下野し兩氏と共に孤獨ただが、まだ一度も彼等の後援を求めぬのことだ。最近胡氏に會つた人がいふには『胡氏は唐生智を目して國賊として國民黨の人ではない。必ず久しからずして變化あるべし』彼は時に純粹の國民黨たる事を再び蔣介石を推擧して北伐を繼續することがなかるべく、さりとて今これと對抗する時機でもない。ゆゑに胡氏は蔣氏と行動を一にして暫く一切の政爭、黨爭の外に靜かに『時機の』到來を待つの外なかるべし』と近くは南京においても蔣介石軍を援助して北伐の職務を分任することすら、胡氏は退避と認めて參加しなかつた、又武漢派は唐生智氏よりの聯絡にたえかねて既に本り我したるもので何等の誠意がある譯ではないから、かつて蔣介石氏を擁立した李宗仁氏の舉が、その地位の危險を自覺する點にならなければ胡氏は決して再び參加しないものと見るべきである。胡氏は國民黨各領袖中でもやゝ政治的眼識を有する方で、職者間では彼の觀察をもつて當らずといへども遠からずとしてゐる。張靜江氏は浙江南潯の富豪、吳、李、張、蔡四大老の一人であつて、かつては孫文逝の間の友であつて、蔣介石氏と姻戚の關係である。によると蔣氏が廣東にゐた時代から蔣氏の左右を離るゝことがなかつた、張氏曾て佛國パリーに遊び識分理色を湛へたものだが今は昔日の勢力なく南國の痛恨で歩々に窮地に迫り始めた、八月十四日下野以來どこへも行かない。か、汪派の蔣氏來滬した時一暫を張氏に訪ねて會談したことがある。その際汪等はしきりに蔣氏來滬の響應方を張氏に懇望したが、自分の力說ではないと態よく斷り又善後處理のことも拒絕した。『蔣氏は』張氏に對し今後を共にすることを誓つてゐるゆゑに蔣氏が事那に入るや張氏を推擧して浙江省政府主席に任じ、寧滬地の重要職務を擔せしめ、或は江蘇財政委員に擧げて、などに切れない關係である。然し張氏は蔣氏が下野したので部要務となり、蔣氏下野すれば職務放擲する等、常に影の形に添ふが如く蔣氏の左右を離るゝことがなかつた。『汪氏は』更に臨時政府の大會に加入方を懇請したけれど、一まづ時機を見てと體よく受け流した。いやしくも汪氏が北伐遂行しなければ張氏は決して南京に組かないのだ。許崇智氏は國民黨中の最古參人物であつて又反共政治の先鋒たる人である。廣東に居た時蔣介石と提携せず、上海に逃避して西山會議派の中堅となつて張繼、鄒魯、謝持、居正、覃振等と共に南京政府を攻擊して居た。『從來の』蔣派と反蔣派との行動をとることなく、堅く門戶を閉じて何等の活動もなさず、ゆゑに昨年蔣氏を擁して各派同志の接近を計りて黨國の大事を策謀することの必要を說いた。なほ許氏を推して蔣介石氏と妥協合作することゝなつた。それは、胡漢民一派は蔣氏來滬におよび寧滬聯絡の提携を見るや、西山會議派より六名を參加せしむることゝなつたが、許氏は大いに感謝の意を表したのである。次いで汪兆銘氏の提議によるもので双方代表滿場一致可決した。かくて十四日には各委員一同は南京に赴き、蔣氏も今や擁士派來の懸題に向つて大なる進展である。許氏は目下軍事委員として蔣氏の企圖中だといふ。ここにおいて許氏も再び大いに擡げて氣焰を吐く時が到來した譯で、かつて蔣氏より『排斥を』受けた老頭も睨るといふものだ。上海衞戍司令白崇禧氏は元來李宗仁氏の參謀長であつた。李氏が賀耀組氏と相聯絡して國民黨に加入したのもまた白氏の盡力であつた。又その後李濟深氏が奔走して何應欽氏と共に白氏は蔣介石氏の參謀長となつて昨年北伐の戰跡ごとに自己の指揮下に屬せしめた、奥より閩に、閩より浙に、浙より滬に、滬寧より徐州蚌埠に轉戰して何應欽軍より一師二旅を卸ぎ、その動功頗る顯著であつた。かくて第十七、第十四の兩軍もまた白氏に歸し兵力二萬乃至三萬に垂んとした、蔣氏の地盤は靜には崩壞、隴海の占むる所であつたが、獨て蔣氏に對して不滿を抱いてゐた李宗仁氏と通じて蔣氏を外に驅逐し得た白氏は、大局成就のけに入つたとも見るべく、遂に白氏が最も得意の時代なら聞くところによれば白氏は實力充實せる一軍を組織してその勢力は五萬と稱せられ、加之近く賀耀組氏は第三十三軍三千を率ゐて來滬白氏の麾下に降服せしむといふが、こゝに諸の問題として興味あるは白李兩氏が將來果してよく合作しうるや否やである。

出しやばり過ぎてア夫人愛想つかさる

英國最初の婦人議員　次期の總選擧は駄目

米國では前大統領ウイルソン夫人を副大統領候補に擔ぎ上げるといふ噂があるさうだが、こゝ英國では下院最初の婦人議員としてプライマウスのスタトン區から選出され、一九一九年以來保守黨に席を持つてゐる有名なアスター子爵夫人は、議會で余り出しやばり過ぎた爲か、自由黨や勞働黨に猛烈な反感があるのみでなく、保守黨内にすら人氣がなく、次期の總選擧には落選のうき目を食はせんと最近プライマウス保守黨本部では、子爵夫人に對抗して有力な候補を物色したと報じてゐる。

←秋深し→

紳士國のすがた

倫敦にて　高橋濱吉

英國人は頭をなぐられても『サンキュー』といふと聞いてゐた、然し頭をなぐる趣合を自分でつくつた事もなければ目撃した事もないので分らぬけれども、英國人は頭をなぐられても、足を踏まれても『サンキュー』をいふと感謝にさるゝ事程左様に彼等は『サンキュー』を事毎に逕ふ國民である。此感じは大陸を經て或は直接に英國に入つた人々には比較的强くはないが、米國を逕つて來たものには常に耳につく言葉である、『サンキュー』の語の調子、その態度などはさすが、紳士國だなと首肯させるものがある、米人は如何に容姿をとゝのへてゐても威儀の點に同さいはゆる品が更にない。更に同じ英語を逕ふのだけれども米語は特殊の發音、調子、語をもつてゐてすぐに英米人を區別する事ができる。『サンキュー』を逕ふ度數のみでも是を區別しうる、殊に『サンキュー』の後に『サー』をつけるのは英人のみだと斷ずるもいひ過ぎでない位だ、丁度米人が『ヂシュア』と『ヤー』（イエスの意）を『オーライ』『オールライトの意』をつかふ度數と英人が『サンキュー』又は『サンキュー、サー』をつかふそれと同じくらゐと思はれる。」

たしかに『サンキュー、サー』『サンキュー、マーム』といふ言葉は頗る感じのよいものである。その言葉からその態度まで西洋の紳士を以て任ずる英國民を充分にしのびうる。」

この感じのよい『サンキュー』が各種の場合につかはれ、意味から考へると頗る珍妙に感ぜられるのがある。」

私は英國中流の家庭にペーイング、ゲストとなり、家族の一人として生活してゐるが、外出して歸りて玄關の『ノッカー』をたゝくと『メリー』といふ女中が『サンキュー、サー』といふて戸をあけて呉る。私こそ『サンキュー』をつかふべきだが、女中が戸をあけると同時に『サン キュー、サー』と腰をかゞめる。この家に女中が三人ゐるがいづれも私と廊下で出あふと『サンキュー、サー』といふて道をよけて呉る。これ等の場合『サンキュー、サー』を『有がたう』と譯して見ると頗る珍妙になる。

私は夕食を家族と共にとるのでみるが、食卓に向つて何度『サンキュー』を使ふか數へきれぬ。女中が皿をもつてきて私の前におく時にまづ女中が『サンキュー、サー』といふ。──ホテルの食堂で食事をしてもウエターが『サンキュー』といふて料理を置いて行く皿をかたづける時にもウエーターは『サンキュー』といふ。──食ひたければ『サンキュー』何事に『ノーサンキュー』いらなければ、よらず『サンキュー』だ。英國人はむやみに『サンキュー』をいふから、こちらもむやみに『サンキュー』を逕ふ。英國ではこれをやらないとエテイケットに反するものと思はれる。日本語に便利な意味をもつてゐる『よろしく』といふのがある。頗る便利な言葉だが丁度『サンキュー』も同様誠に至便な言葉である。

公園に遊びに行くと子供達がボールをけつてゐて、時にそのボールがわれく〜の方にとんで來ると遊方から『サンキュー』と呼んでくる。バスにのると車掌が『サンキュー』といふて金を取りに來る時によると『キュー』とか聞こえぬ事がある。これ等は何れも譯語の意味にしかとれぬ。

然し何となく感じがよい言葉だ

×　×

一體英國はジエントルマンシップを高調してゐるだけ、多くの人々は常に紳士として言語動作を謹まうとしてゐる。羅馬の民族が功をたてたセシル、ローヅが千九百二年遺言に死に臨し二百萬ポンドの大殿堂を寄附せんことを遺言した。此資金から生ずる利子によつて英國のジエントルマンシップをもつた人物を育成しようとしたのである。しかしてそれは英國人ばかりではない。外國人にして同大學において英國の紳士として條件にかなつたものにも提着せしめ爲としたのであつた。その資金を受くる條件としては第一學力優等なもの、第二男らしく戸外運動を好みかつこれに巧なもの、第三眞實にして勇氣を有し、義俠心強にして弱者に同情しかつこれを保護するの義俠心あり、親切無私丁寧なるもの、第四在學中學友と親み、かつこれを感化する道徳的品性を有するものと規定したのであつた、この條件は英國紳士としての資格を示したものであつて、英國人はこれがその子供を英國人として育てあげる理想である。彼等は外出もし、公衆の際にはつらなり或は人と語るにも常に禮義正しく威容もとゝのへ、態度を謹むのもこの理想から割り出されてゐるのである。服裝形式方面は余程徹底したといふもの、なほ一流の劇場に入ると男子はディンナー、ジャケットにシルクハット女子はイーヴニング、ドレスといふ正裝をつけてゐるのを普通に見受ける。銀行會社のつかひにかけ廻るメッセンジャー、いはゆる日本の小使は何れもシルクハットを戴り、ホテルやクラブの玄關番にまとひ子は赤背色とりどりの服装をしていかめしく入口に突つ立つてゐる。バッキンガム宮殿やホワイトホールの前には紺の服に石川五右衛門の百日かづらの様な帽子をかむる衛兵が銅像の如く身動きもせずなつてゐる。八九歳の子供さへシルクハットをかむり堂々と學校に通つてゐるのを見受る。威ありしかもたかぶらず、活潑にして、しかし粗野ならず。弱者を見ては義侠をもらし、强者に對しては親切叮寧たる事は彼等の最高の理想なのである。而して之等の理想が形態共に現はれく〜と感服せしむるものがあると同時に腰腕のみが殘つて物笑ひの種を得るのもある。かくて彼等の使ふ『サンキュー』に感服もし、そしりもする事となるのである。」

市街電車は時代遅れ

乘合自動車の全盛

【ロンドン發聯合郵信】ロンドンは乘合自動車の全盛で市街電車はとうにすたれて場末の町をノコノコ走つてゐる位だが、その乘合自動車は二階つきで赤や青に塗つた派手な色彩の一つであり、市街見物にも便利なものだ。然しこれも大分古臭くなつたもので先年日本が貸込まうとしたが、そんな重い車を市內に走らしては、交通は一層で滯塞苦楽にされると斷られたものだ。この重い車もロンドンでは小さすぎるので今度六輪車の長さ三十フイート幅七フイート二インチ百四人乘りといふ新式大型の乘合自動車を運轉することになつて目下試驗中であるが、まるで市街を走る巨大な蒸汽船のやうに素晴らしいものだ。これも二階つきで種々の改良が加へられ、從來の車に比べて二倍の乘客が容れられる。

藏書家の無期徒刑囚

サンフランシスコの監獄に服役中の無期徒刑囚ジョン、ローラーと呼ぶ男は大の讀書ずきで、數百冊の藏書を獄房に持込んでゐるがどうも室が狹くて一寸身動きするにも困るからと、典獄のフランク、スミス氏に歎いもつと大きな獄房を與へてくれと、この男の藏書は既に素晴らしいもので、現代の大家ジョン、ガルスワージー、エッチ、ジー、ウエルス、チエスタートン、メースフイールド、チヤーレス、エヴアンス、ヒューズ、ジイムタリー、チオドア、ドレイサー、ブース、ターキントン等の大家から贈られた著者の署名入りのオーサース、コッピーを持ち、その外殆ど全部の文豪の著書を網羅する得難き讀書ばかりである。この申込みを受けたスミス氏はそれ等の藏書を入れるに充分な監房もなくまさか獄に新築する譯にも行かず困つて居ると

謝恩懸賞募集

味の素小瓶中瓶御愛用家各位へ

問題

一、味の素の原料は何てすか。

二、味の素を最初お使ひになつた動機をお書き下さい。

例へば、（イ）新聞廣告によろか、（ロ）人にすゝめられてか、（ハ）或はどんな點からかをお書き下さい。

規定

答案用紙─答案は味の素小瓶又は中瓶の紙箱を裏返して白地にお書き下さい。

書き方と送り方

一、上記二問に對する御回答

二、此廣告を御覧になつた新聞名

三、あなたの住所、氏名

以上を全て楷書で紙箱に御明記の上開き封に入れ二錢切手を貼りお送下さい

一人で何枚でも差支へありません

當選率がそれだけ多くなります。（締切まで二錢）

賞品贈呈方法

審査　第一問の正解者にて第二問の御答に明快な御答を與へ併せて答案書き方規定の各條項に從つて御送なく御記入の方を受賞資格者で致します

當選　受賞資格者多數の場合は嚴正なる抽籤により等級を決定します。

答案送り先

東京市京橋區南傳馬町一ノ十二

味の素本舗　鈴木商店廣告部

賞品

一等	拾八金側腕卷時計	一個宛　五拾名
二等	復興貯蓄債券（額面五圓）	一枚宛　貳百名
三等	新家庭日記（昭和三年用）	一冊宛　貳千名
四等	料理の栞	一冊宛　壹萬名

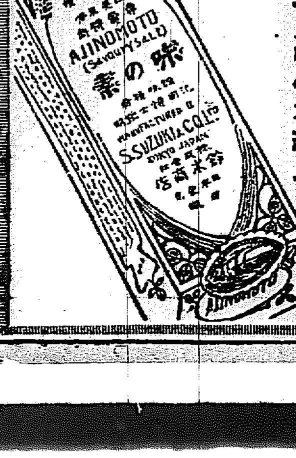
締切　昭和二年十一月三十日限

發表　仝　年十二月中旬本紙上

宮内省御用品

日英米佛專賣特許

原料は小麥



10─D

産業上及税務行政上より視たる釜山の酒造界
齋藤釜山府理事官談

釜山の最近一ヶ年度間における酒類の生産高は一萬石を突破しなほ今後益々増加せむとする傾向にあるが全鮮における酒類の平均生産高は約五、六萬石であるから大體その一割五分乃至二割に當たつて居る又全鮮で有名な酒類の生産地は數ヶ所であるがその多くは三、四千石以下で釜山の足許にも寄らないなかんづく著名な馬山、平壤、仁川から一ヶ年度間の生産高は七、八千石を出でない状態であるから釜山は朝鮮第一の生産地といふことが出來る更に釜山の酒造業を産業上および税務行政上の見地から觀察すると左の樣な地位にあるのである

一、釜山における主なる産業は醸造業、工業、水産業等でその内工業の投資金額は二千八十余萬圓生産價額は四千余萬圓の巨額に達しその業種は六十五の多數に上つて居るが主なる工業につきその投資額および生産品價額等を擧げると左の通りである。

工業名	資本金額(千圓)	生産品價額(千圓)
綿糸布業	四、五五一	六、二八一
精米業	一、五七九	三、五四七
瓦斯電氣業	六、〇〇〇	一、〇九六
鐵工業	二七六	一、〇一五
酒造業	八九〇	九五〇

ゆゑに酒造業は他の綿糸業、精米業、ガス電氣業、鐵工業等と肩を並べていはゆる五大工業の一に數へることが出來るから産業上から見ても極めて重要な地位にあることは爭ひ得ない事實である

二、釜山の最近一ヶ年度間における國税總額は五十二萬七千六百余圓その税種は市街地税、所得税、營業税および酒税等でその内譯は左の通りである。

税目	税額	順位
酒税	三〇九、五〇七圓(此の改正税額約四〇〇、〇〇〇)	一
營業税	九八、五二〇	二
市街地税	六六、二五九	三
所得税	五三、三三八	四

ゆゑに酒税は國税總額の七割四分の巨額を占め他の各税の追從を許さないのみならず納税人員等の點から考へ酒税徴收は極めて少額で足りるから國庫の歳計上好箇の財源たることを認識することが出來るのである

以上の如く釜山の酒造業は産業上および酒税行政上何れの方面から觀察しても極めて重要な地位にある然るに遺憾に堪えぬ技術官一名を配置し道一圓を一區としてその指導奨勵に任ぜしめて居るといふ樣な状態で他の農業とか水産業とかに比較すると官廳の保護は頗る薄いかの如き感があるが幸に本道主催の品評會や全鮮の酒類品評會等をはじめとし日本醸造協會主催の全國酒類品評會その他聯合共進會等あらゆる機會において常に入賞の選に入りしかも古から發達して居る内地の先進地に比し比較的後進の地位にある釜山の酒類が優秀の地位を占めて居るのは氣候風土の恩惠、交通等の點において幾多の天惠を有することは勿論であるが當業者各位が大なる資本を擁し幾多の辛苦と大なる犠牲を拂ひよくこの天惠を利用し品質を本位として邁進せられた結果で敬服に値するのである、現にこれが爲に現行酒税令實施當初の大正九年度における内地からの清酒の移入高は實に四萬余に相當する二萬六千余石あつた所が實施後約十年を經過した最近は見込消費高七、八萬の約一割九分に相當する一萬二千余石に減少して來たのである今計算の便宜上清酒一石の價格を百圓と假定するときは最近一ヶ年度間の移入高を標準としても年々百廿余萬圓乃至一千余萬圓の金が朝鮮から内地へ流出する譯である若し朝鮮で出來る豐富な米を原料とし優良酒を醸造して朝鮮の需要を充たす計りでなく更に進んで滿洲地方は勿論内地等にもどし〳〵移出したならばその利する所は勘少でないであらう、現に仁川釜山酒造組合は三年前から相當の石數を滿洲に移出して居る樣子であるが評判は余程よい樣である釜山における清酒の醸造はかくの如き狀況でその品質の優良をその價格の格安なるに拘らず今なほ一部社會において移入清酒を愛飲する傾きのあるのは寧ろ嗜好より銘柄といふ傳統的觀念に出發したものではないかと思ふ又内地酒は絶對に朝鮮に入るべからずといふ譯ではないが既に朝鮮を愛し朝鮮産業の興隆を望まるゝ方は工業上および税務行政上極めて重要な地位にある釜山清酒の品位を親しく御鑑別の上その眞價を認めて頂きたいと思ふ

慶尚南道

運動場敷地 圓滿解決 瀧川氏と買收契約成立

釜山公設グラウンド敷地の買收に關して最後まで殘された瀧川所有地との交渉不調のため紛々の噂されたが府當局は遂に先般土地收用法を適用するに至り瀧川側にても府當局の如き印刷物を府内各方面に撒布して双方にらみ合ひの形であつたが府有力者にして兼ねて瀧川と知人なる人々の間にて府政上面白からずとなし斡旋調停中であつたが七日朝同地所有者の代人である吉田寛市より突然瀧川の意を解へ府の買收價格に應ずる申出であり矢崎伊吉氏に岡田平太郎氏立會にて同日桑原府尹との間に坪當り三圓にて買收契約成立し圓滿解決を遂げた(釜山)

貨物爭奪戰 猛烈を極む 船舶過剩で

收穫期と共に漁業界も繁忙期に向つたが沿岸航路は依然小資本による小型汽船の運航のため貨物爭奪戰は猛烈を極めて船腹過剩に陷り加ふるに水産界の不良と相まつて何れも大困難を惹しつゝあり更に近海航路は財界不況のため未だ好轉するに至らず幸にして朝鮮郵船の傭船は需要閑散なるためすでに山陽丸を繋船とした豆類を第一とし米穀移出も近く内地向き繁忙となる見込みあり航路にてはすでに航路の整理を行ふ(釜山)

一川案實現 積極運動 總督並關係當局に陳情

過般の郡民大會において洛東江下流一川案の實現に結束して實現を期するを決議せる金海郡民は委員を擧げて既往方法を研究中であつたが委員長金鍾敏氏外數氏の委員は十日過ぎ上城し各關係當局に重ねて陳情する一方、近々總督へ久しく請求する嘆願書を提出すると共に淺利總監が釜山に上陸するを機として陳述することに決定し目下準備中である

副會頭は 安熙濟氏 役員會で選任

六日午後開催された釜山商議臨時役員會において問題の評議所移轉の件は既報の如く設置決定の場合付屬建物である西町市場を大改築して移轉することを決議し文副會頭後任に豫定の如く安熙濟氏を選任し次いで東海岸視察報告あつて午後六時閉會(釜山)

産米増殖と 農具の改良 福王式朝鮮號 稻扱機の好評

我國食糧問題解決の鍵である朝鮮の産米増殖計劃につれ當局においてはこれが増産の方法としてまづあらゆる農村の施設改良に着々歩を揃つてなるがなかんづく肥料の使用農具の改良は最も急務とする處で年々肥料その他農具の數量は著しき數字を示しておる今最近内地より移入さるゝ農具のみを以つてするも實に多額に上り各自販賣業者においても競爭激甚を極めつゝあるが耐久力に富みかつ價格が低廉のものが一般農家に歡迎せらるゝわけであるこの點から見て福王式朝鮮號稻扱機の如きその製作工場もすでに東洋において定評のある福王式と同等品で價格においてもなか〳〵遜色なく余の低廉を以て奉仕的に供給して居ればこの點より見ても一般農家の歡迎する處で到底他の追隨を許さない。いよ〳〵昨今收穫時期の切迫と共に各地からの注文殺到し理想的稻扱機としていたる處好評を博して居る(釜山)

農具展終了

釜山驛前商品陳列所で一日から開催中の優良農具展覽會は慶南最初の試みとして入場者一萬人を越す盛況を極め七日午後二時から出品者慰勞の懇談會があり午後四時全く終了した。(釜山)

巡査教習所移轉

目下慶南警察部にて建設中の慶南巡査

秋色濃な釋王寺

慶尚北道

時局標榜の 强盜捕はる 玩具の拳銃で脅迫す

五日午後七時頃漆谷郡漆谷面林坪洞六八八金文鉉および金鐵俊方に二名の壯漢現れ内一名は戸外に見張し一名は座敷に押上り大聲を發して金を請求し家族をつきつけ軍資金を調達せよと脅迫文を讀みならべたが家族は承諾せず、かくし持つたブローニング型のピストルを一發放して…… 脅迫したが… 捕へて見ればそのピストルはあらで玩具用のもので時局標榜の强盜であつたと(大邱)

お人形歡迎會

米國から送られた人形は安東小學校および安東公立普通學校へ各一ケ配附せられたので六日午前十時から郡廳內に千五百余名の兒童および一般出迎へをし安東在留米人の女子二人より兩校兒童にこれを受け日米の萬歲を交歡した後各お人形を入形にのせ邑内目抜道路を經て各校に到着しいづれも歡迎會を開き音樂會を催した(安東)

米國お人形歡迎童謠
　ようこそお目目のお人形さん
　よくも海から出たわね
　かはい〳〵お人形さん
　是から仲良く遊びましよう

大邱商業運動會

大邱公立商業學校は九日午前八時より同校々庭で第一回運動會を開催するが同校は本年を以て五學年の完成を見今回はじめて第一回運動會を催す事となつたので生徒の意氣頗る旺盛なるを以て當日は盛況を見るであらう(大邱)

咸鏡南道

元山近海に 鰯群殺到 各漁村は活況

元山近海は昨今イワシの回游漸く盛況となり、永興灣頭の薪島、茅島附近は一帶の鰯群で一部はすでに港內に到着し出漁準備に十九乃至十五度の水あげあり、北部新浦方面の海水温度は次第に低下しつゝあるため鰯群の密集一層ならず鰯漁業により漁獲に甚だしき不同あるに反し、元山近海の上に鰯群は漁業一帶に回游しつゝあり、しかも昨年に比し著しく豐漁なので、今後益々盛漁あるべく期待され、各漁村は急に活況を呈して來た、鰯群魚相場は五日十貫目ものが二圓であつたが七日には二圓前後に暴落し一時は盛漁期に入るもこゝ數日の內であらう(元山)

幸運者は誰? けふは京日アルカウ會主催の開始京元兩鐵路の無料招待者で京城朝鮮道當局の寄附された大蓄音器を手に誰がこの幸運にありつくか……

元山組銀帳尻

元山組合銀行九月末帳尻は左記の如く預金四百五十一萬七千四百餘圓で前月末に比し預金七十三萬余圓增、貸出四百十七萬余圓減少である(元山)

▲預金 定期預金二、四四二、五六四圓▲特別當座一、一〇、六〇六圓▲諸預金五四六、七五一圓▲貸金一般貸付金二、四〇八六八四圓▲公共團體貸付一、一〇七、一九八圓▲當座貸越一九〇、九二二圓▲割引手形八七〇、九七九圓▲荷爲替手形三一三七五、三三二圓

元山穀檢成績

元山穀物檢査出張所九月中の米豆檢査高は玄米二千三百九十一叺、白米五千七百六十一叺、大豆五百九十一叺で前年十一月以降累計玄米十四萬七百四十九叺大豆十四萬二千七百三十九叺で前年同期に比し玄米十五俵、白米二十九俵、大豆十五俵の增加である(元山)

記者團庭球

咸興在住新聞記者團では今回庭球倶樂部を組織し來る九日の第一回中野カップ爭奪戰を初陣に乘出すことになつたがメンバーは平、八谷、越、吉田、浜口、水谷、松坂君である

成興新聞懇話會

咸興在住新聞代表者は從來種々の事情から各その獨自態を護つて居たが去る一日成興新聞懇話會を組織し新聞に關する問題等について協調を保ち各方面から好結果を得ると期待して居る(咸興)

元山から

◇…一日夜から二日未明にかけ鰯漁のため多數の漁船を出した咸鏡道の新昌地方では古來漁民の忌むべき奇觀のあり

◇…死者を出した漁船の漂流したるも…出したその都度必ずかくの如きもの出來て生きて歸ったものには一切の……であったといふ

永興農校見學

永興公立農業學校二學年生廿余名は九日出發……

穀物大會の效果 小島平北農務課長談

過般新義州で開催された穀物大會が本道に取り如何なる影響をもたらしたかといふに各方面に絶大なる好結果を受けて居る。

覺醒を促し

特に本道の農家は從來は何等の刺戟もなく……

豫想に反し

…大部分は今回がはじめての經驗で…

産米の現地

…

平安南道

緣故林讓渡

……

驛長異動

平壤鐵道局管内にては十月七日左の驛長異動があつた下村孟中里驛長は官川驛長に新安州驛長は新義州驛長に…(平壤)

平南警察界の 偉勳者

平安南道警察部今回の警部級の異動に際し高等課勤務の中村臣三郎氏は警部に昇進し……

九月平壤商況

平壤における九月中商況は左の如し(殖銀支店調査)

綿絲　時節柄目出度其他布類の需要も…
綿布　…
米穀　…
雜穀　…
雜貨類　…

武道大會 高段者組合せ

九日平壤中學道場で催される警察部の武道大會の高段者試合は左の通りである(平壤)

劍道部

柔道部

犯罪搜査と 鑑識係

保安課で設置の希望…

平南雜俎

◇…六日午後八時平壤府…
◇…平壤鐵道對三菱の對抗定期野球戰は九日午後二時から平壤球場で開催する…
◇…黃海道海州女子高等普通學校庭球選手一行十五名は…
◇…平壤府內の建築物…
◇…平壤府廳大同江…

平安北道

今年の流筏 七十萬尺締は大丈夫か

新義州營林署の六日までの流筏數は五十四萬尺締で現在途中にあるもの十萬尺締以上もあり…

無錢旅行者 薩摩守をやる

門司市…

韓復國員公判

…

地方人事

▲多田義一氏(新任光州警察署長)…
▲…

内科胃腸科 神經科 北島醫院 京城本町四丁目百五十五番地 電話本一三三七四番

最高第一位 石油發動機 クボタ
燃料の一番少ない 馬力の一番强大な
朝鮮代理店 合名會社 忽那商店
釜山販賣部 京城支店 大邱支店 群山出張所 平壤出張所

酉島ポンプ
最高甲位 農林省比較審査

魚釣具 投網
朝鮮水産共進會銅牌受領
朝鮮副業共進會銀牌受領
京城永樂町二丁目 吉備商會 電話本局三三四一番 振替京城四三二八番

痔疾病者の福音
ドンナ頑固な痔疾でも必ず快癒する
痔の病專門靈藥
印守田痔劑
印守田痔膏
【効能第一】
本舖 守田天命堂

全羅北道

裡里署改築決定

場所は驛前高野山跡へ

益山郡は元益山、礪山、咸悅、龍安の四郡を大正三年府郡統合の結果併合した全北有數の大郡で郡廳の所在地たる裡里に設置され大正十二年湖南市街の面目は漸次刷新されたが警察署だけは當時の郡廳舍を使用し廳舍の狹隘と都市としての面目上すでに改築の要を叫ばるゝ事多年であつたが、いよく廳舍改築として本府で一萬七千圓を昭和三年度豫算に計上された旨內報に接し當局警察署長は四日午後八時から警察署新築打合せのため益山郡公職者その他と打合せ會を開催し新設位置の選定並に敷地の購入方法および豫算等に附議した結果第一候補地として驛前通り（日の出町）現高野山の移轉跡、ある敷地を以てこれを當て坪數七百坪價格約二萬圓とし更に第一の都合は第二第三の候補地を選定することゝしなほ敷地購入費の捻出方法（寄附金募集）これが按分等に干して委員を選定して一任することに決し散會したが六日左記十二名これが選に當り近く具體的運動に着手する模樣である（裡里）

▲委員長山崎增平▲委員板井信藏、寶田竹治、大木房夫、稻田好助、扇米助、土車仁作、文致淳、金炳洙、文炳玉、金炳熙、李源燦

忠清南道

公州消防演習

公州消防組では五日秋季演習を催つたが午前には旭町小學校庭にて警察部長の點檢、濟氏川中にて消防演習あり午後には觀山公園にて中上北部知事代理保安課長久津見事務官その他官民多數および消防組員を招待し慰勞の宴を催した（公州）

招魂祭と武道大會

忠南警察部では九日午前八時より朝鮮警察協會公州支部の主催で殉職警察官招魂祭を擧行し引續き第七回忠南武道大會を警察官教習所道場において開き出場者は忠南道內は勿論遠く京畿忠北慶北各方面よりも多數參加を見る盛況のはず（公州）

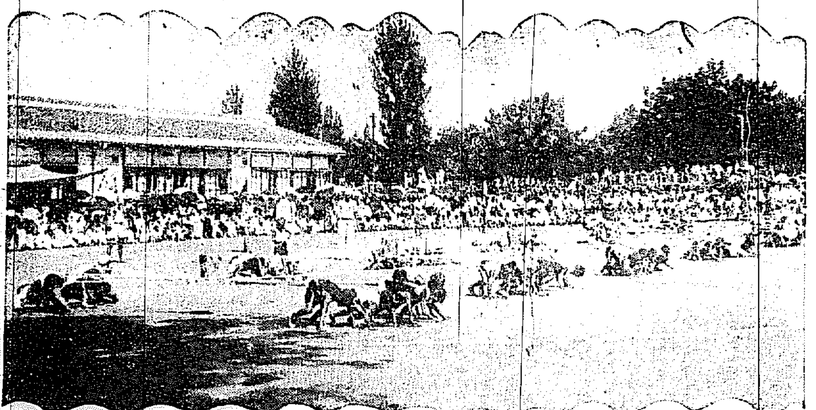
忠清北道

乾燥不足で痛い批評

觀察から歸來した春木技師語る

忠北道農務課主催として慶北視察團を組織し道長九名地主十一名に郡守一名附添ひさる一日出發論山、裡里、扶寧、金堤、群山等の各地を視察して五日歸淸したが春木技師は左の如く語る

まづ論山では籾米所を見て裡里に出で大場村の今村農場を訪ひそれから扶寧面の孔德里、黃山里の產米改良組合共同乾燥場などを視察し更らに石川農場に於ける小作人に對する諸施設及衛生狀況を調査し更らに群山に入り不二干拓農場、米穀市場の取引狀況を見てそれから穀物檢査所に於て所員から本道米と他道米との現物比較より進んで販賣不十分による解る痛い處の批評まで聽いた今回の觀察團は團員非常な熱心さで特筆さるゝ處多かつたが特に一行の感じた事は全北のあの宏大な大農場に稗一本も目につかなかつた事と正條植が整然と實行されてゐる事であつたが中にも目新しく團員の目に寫つたのは同地方の婦人が稻扱きをやつて一生懸命に働いてゐる事で之などは忠北などでは見られない圖で餘程團員の頭に響いたやうであつた（淸州）



水原公普の運動會

六日午前九時から水原公立普通學校運動場で第十一回秋季大運動會を開催したが當日は秋空高く晴れて絕好の運動會日和でさしもに廣い運動場も參觀の父兄を以て埋め盛況裡に午後五時頃好校長の挨拶を以て閉會した（寫眞は生徒の競爭）（水原）

物凄い劍劇のあと

六日午後四時仁川に血腥い亂鬪事件があつた、時は四つ盛期の三時頃、舞臺は人出の多い仁川府附近である、いはゆる命知らずが二人、血まみれの短刀を振翳して渡り合ふこの物凄い實演は丁度靜かな水の面に大きな石を投げこんだやうなものであつた、それほど平和に馴れた人々を驚かせたのであつた（寫眞は事件直後の現場附近）

清州小學に猩紅熱

四年女子部一週間休業

清州市場町居住沖亥之助娘つね（一〇）は五日淸州醫院で猩紅熱と診斷されたので衛生係員は直に同患者を隔離し同家附近の大消毒を行ひなほ同人は清州小學校四年生であるので同校では取り敢ず同學年女子部は一週間休學する事とし教室便所その他の大消毒を施した（淸州）

全羅南道

秋繭出廻り

最盛期に入る

本道秋繭の出廻りは本月より盛期に入り豐作なりしことゝて各販賣所共活況なる出廻りを見つゝあるが農家は繁忙に數時間を要し大抵に瀕し搬したるも最近の出廻りものは成績頗る良好にして大抵三十四五分を要するを從つて販賣は圓滑に進捗し今月十四、五日頃までに大體出盡くす見込みなりと（光州）

光州學校運動會

秋晴れの運動シーズンとて光州府內の各學校の運動會開催日取左の如し（光州）

▲九日光州高等普通學校▲十六日光州中學校▲十七日光州公立小學校▲二十二日光州高等女學校▲二十三日光州公立普通學校▲十一月三日光州農業學校

河川工事進捗

光州邑河川工事の鎭岸堤防並に追加工事は總工費一萬七千五百圓を可決して目下工事進捗中であるが右工事は埋立地を鎭岸と同じ高さに二尺地盛りをなす工事である（光州）

保護者會役員會

光州公立小學校では七日午後三時半より保護者會役員會開催左の件につき協議した（光州）

▲運動會に關する件▲トラホーム治療に關する件▲學用品に關する件▲光の園投稿に關する件

蔬菜講習生旅行

全南道原蠶種製造所の蠶種講習生廿八名は十日發五日間の豫定を以て水原、京城方面に修學旅行をなす由（光州）

滿洲

貸付土地値上問題

安東縣も樂觀を許さず

滿鐵本社の安東土地貸付値上問題に對しその後の模樣につき大津、荒川、茨木三氏は五日地方事務所に太田所長を訪問しさきに出張の際滿鐵幹部と會見の結果を述べその際滿鐵本社の態度について太田所長から腹藏を發してもらつたが何等の返答がないが一方十月一日に至るも値上實施の告示もないので形式においては未決のものであるがすでに社長の決裁を受けて實施の運びに至つてゐる上から今回の反對運動の如きも纖綿當局から今回の値上は各地の均衡上合理的の引上げなればと說明されそのまゝになるらしい形勢にあるので安東の値上げもこれ等のことから樂觀を許し難いと見られてゐる

營口金融組合

營口金融組合は拂込口數四百卅三口總口一口は金三百圓十年間に拂込む十年後は十二萬九千九百圓に達するはず、これを月割にすれば千〇八十二圓五十錢で第一回の拂込を來たる十日內に合計は石田廳銀職務が擔任する（營口）

牛を沒收

種牛檢疫所に居住する朝鮮人高太成は數日前自己の畜牛を放飼のため安東縣から五百メートルはなれた堅野に雲留したところをケベウ二名に發見され國境封禁令を犯した廉で鹿に押收されて牛は沒收され本人は石洞ケベウ局に引致された（間島）

太平洋師團徵兵數

赤露政府のウラジオ第一太平洋師團に編入されたポセット區各社の徵兵入營數中その後判明した實數は次ぎの通りである（間島）

▲鹿內社二三▲營開社一三▲臥社七▲阿芝味社一八▲香山社一一▲江河子社一六▲月峰社一七▲ラバミ社三▲セジミ社四二▲鳥內社八▲バ安秀雅社二二▲八道所社九▲●秋社四五▲地神洞社一八▲渡川溝社三三

開城署の射擊

開城警察署では六日午前八時より開城南山麓の射擊場で秋季射擊會を行ひ十六名參加盛會で午後二時九四で十二時までの成績左の如し（開城）

▲一等 四六點 朴春成▲二等 四二點 加藤辰雄▲三等 四一點 岡野百助▲四等 四一點 春日孝●▲五等 四一點 湖口實雄▲六等 四〇點 元木彦道▲七等 四〇點 大島勇▲八等 四〇點 岸川清吾▲九等 四〇點 佐々木四郎▲十等 三九點 吉田六八▲十一等 三九點 李常東▲十二等 三九點 李福龍

黃海道

警察と消防組の射擊會

黃海道警察部では警察消防組員の士氣作興および消防組員の射擊の練習を兼て秋季警察消防射擊會を四日午前九時より海州射擊場で行つた當日は今村知事、清川警察部長、千賀警務課長その他官公吏同有志等の來觀あり盛況を見た射擊會であつた午後四時終了入賞者左の通り（海州）

▲一等 平塚清▲二等 山崎宇助、吉田勇、古谷光●▲三等 佐藤英太郎、山田午郎、早川●部▲四等 指宿榮、中村美實、鈴木篤一、飯塚仁菊、上野俊雄▲五等 伊藤宗造、鈴木爽一、金子俊一、谷村喜長

來賓の入賞者

▲一等 松木清晴▲二等 上村篤實、玉井時太郎▲三等 河野●吉、石澤由松、岡田組▲四等 金昌洙、松野源泰正、池貫一、岡本綱太郎、松井菊作▲五等 朴內務長、大開勘吉、泰岡組頭、石川竹吉

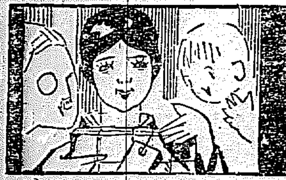
京畿道

平澤の酒造審査

七日午前九時より平澤地方の酒造審査を京畿道稅務部長岡大島財務部長酒造技手及審查委員長ほか稅務長外二名來平酒造家三十有餘軒の審查をなし午後十二時十分の列車で西井里に向ひ各酒造家を審查の上十日京城に歸る由、因にいまでかゝる催しは類例なく酒造業者の品質向上に絕大なる影響を與へるは勿論である（平澤）

營口小學校運動會

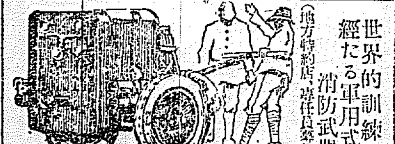
雨天のため延期された營口小學校の運動會は五日午前九時から校庭において擧行、折惡しく風強く砂塵をとばし甚だ困難であつたが順序よく終了した、父兄の參觀者は一千余名に達し午後四時盛會裡に終了した（營口）



通信販賣欄
京城日報社保證
毎日曜日掲載
本欄は居ながら安心して良い品物を買ひ得る無二の仲介者であります、何ぜなれば本欄の廣告は眞實信用あり値打ある商品たることを京城日報が保證し各廣告主は之に對する責任を負ふからであります。
一名紙上百貨店
御注文と御送金は各商店の振替口座御利用が一番安全且御便利であります「ハガキ」で御申込のときは代金引替で送られます。（カタログ）其他の御照會は直ぐ返事を得られます。

專賣特許 イマヅ殺虫劑
▲作害絕無 ▲殺虫効力絕大
大根、菊、蔬菜、果樹 其他農作物の害虫を完全に驅除す
今津化學研究所

運動用品の美津濃
印ヒヅイ
一般運動服裝 秋季用スエター 其の他運動用具
美津濃運動用品
大阪・東京・神戶・京都・名古屋
大阪 美津濃 部

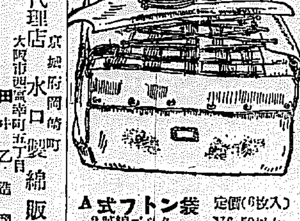

世界的訓練を經たる軍用式消防武器
スアテル消防ポンプ
○高速度最大能率
一機械工程の進步と發達
熊平商店

大阪名物 鰻谷の 奈良漬
四季の御贈答用として最適品
御賣御照會を乞ふ
大阪市南區鰻谷仲之町五一
製造元 植田奈良漬店

金庫界の權威
特長ある小島式金庫
小島式金庫製造所

冬服 別仕立 三拾五円
つるや洋服店

家庭用ミシン コルホーシ
特約店募集
島川ミシン店
大阪市浪速區元町三丁目


田中式蒲團袋 ザイと云ふ場合の常備品
轉任、轉宅、旅行用に最適品
代理店 水口製綿販賣所
A式フトン袋 定價（6枚入）
B式フトン袋 定價（バンド付）

片山式 着附 辨當函
學校行は片山式
大阪市西區南堀江通二丁目
藤田島治郎商店

鈴木式高級噴霧器
鈴木製作所
大阪市西區本田二番町

香西式牛馬掛原動機
移動容易 使用簡便
一日能率
農林省懸賞募集 最高第一位入賞
大阪市港區九條南通二丁目
香西鐵工所

獨逸製壁紙
壹卷（約壹坪及壹坪半卷）金八拾錢位ヨリ拾三圓程度マデ數十種
大阪市南區久太郎町四
松山商會

ひげそり鏡
特價提供
大阪市北區中之島
萩原理想堂

市價の五割安保證 三球セット 五拾円!!
JOBK放送局 受信機
大阪屋商店

消毒 防臭 殺蟲藥
デンシー
內務省告示第三一六號に依り內務大臣の指定消毒藥となりたり

秋冷の寂寥を慰むる
映畫劇の鑑賞（下）
正木靜波

一般文藝者が映畫劇は文藝の品位を傷すものであるといつて大變輕蔑しむでゐられる樣でありますが、私はその說に傾く事は出來ません。それはかりか全然反對の考へを持つてゐるのであります。何故なれば文藝が無形にして鋭い人生觀であるに、映畫劇もその感想を少しでも有形的に表現仕樣とする有形の人生觀であり、强いていへば極めて短い意味でいふ文藝の一部分であると思ふからであります。

今こゝに一人の空想人物を假設せむとする場合、その精神および心理狀態や人格品位等はこれを文藝の力を以て書き現す事が出來るでせう。然しその空想人物の直接行動に現れる性格や態度する容貌、服裝の有樣、狂暴の樣態等々を或點までこれを書き現す事が出來るにしましても、極めて細微な點になりますと（それを書き現すのが文藝の價値であるにはせよ）中々の困難な事ではないかと思ひます。その部分にて書き現す事の出來ないものを（少しの物足りなさは免れないとしても）ほどこれに近い表現法としましては演劇よりも芝居よりもまづこの映畫劇であると思ひます。即ちこの映畫劇の鑑賞は、文藝鑑賞の心理を以てすればよいのであります。

文學の大家として有名な新井氏が現代日本文學全集の序文に『文學は與人生の地理歷史である。いかなる生活にいかなる喜びと苦しみがあるかの地理である。同時に人間が夫婦生活や戀愛生活を現との交渉をいかに生活しいかに苦しみ如何に應用したかの歷史である。個人生に處せんとするには知らで叶ふまじき人生の地理歷史である』と言いてをられますが、實にその通りで、此の映畫や演劇文は戀愛のなやみ等に自分自身で擴これにあたらずしてこれ等の事を知り又人生の出來事は如何に解決すべきかを知るのが文學の價値である樣に、映畫劇もこれと同じく複雜なる實人生の出來事を如實にかつ又その發現を赤裸々に表へてくれる世の教導者であると信じるのであります。

然るに社會人はこの映畫劇を誤解して有害である、といふ非難の聲が高いのであります。その第一の原因としましては、世の識者とでもいふべき文藝作品の殆どが、戀愛を中心として人生の出來事が書いてある爲に、世の識者から輕文學であるといふ攻擊を受ける樣になつたと共に、この映畫劇もその大部分が、戀愛を中心としたものであるから、あんな事になつたのであります。それにつきましては古道德者の現代に對する認識と、文學者の自覺とによるの外はないと思ひます。

さうかといつて、けつして戀愛を輕じるのが惡いといふのではありません。戀愛は生あるものゝ本能でありまして、如何なる道德家といへどもこの戀愛には、如何もし又喜悦もする事は疑ふべからざる事實であります。こゝに私のいはむとする處は、戀愛をしりぞけて何實なる戀愛に生き、純眞なる戀愛を論せよ、といふのであります。

第二の原因としましては、映畫劇を見る自身の理性（は批判力）が乏しい結果としまして、その畫似をして喜ぶ者んだり、混線をしたなぞといふ事を指々耳にしますがさういふ部類の人間は、映畫を鑑賞する價値のない人等でありまして、俗にいふ酒を呑まずに酒に呑まれる人々なのであります。予が始に映畫を見せて惡いといふのも前に述べました如く、理性が乏しい國で、一人前の人間でありながら映畫劇に左右されるなぞといふ事は、子供にも劣る低級な鑑賞者でなくて何でありませう。終りに臨みまして當局方の映畫劇に對する御理解と御愛好とを要望してやまない次第であります。（完）

大雅里貯水池（全北五題の四）　三戸萬象

米の國全北の水田はこの大貯水池の水の出し加減によつて大部分は支配される。エライ事をやつたものだ。天然の渓谷を共儲利用して下流の狹い口を金と汗とで堰き止めて水をためる。その堰き止め料が二百六十七萬圓かゝつたと云ふ。高さが百二十尺巾は六百尺もあらう。平均した水量が玉すだれとなつて流れ落ちて來る樣は、ナイアガラを海綿越しに見たやうな壯觀であ。又は上の人造湖を見る事にする。

五分間クロッキー　中村義夫氏作

氏は大正五年東京美術學校西洋科を出て十年から十五年までフランスに留學、一意研究の作品は佛國中春秋のサロン其他へ發表して溫雅な作風と人格共に斯界に認められるやうになつたそこで今回春鳥會から昨年末の大阪に於ける個人展を記念すべく氏のスケッチブックの中からフランスで行はれる五分間クロッキーでの作中から選んで春鳥會が出版したものである。定價一圓、發行所東京本鄕區西片町●春鳥會

指輪（全一幕）　H生

紳士（繪葉書をすれ違ひに、目もやらず入つてくる）やあ、今晩は

雪子『今―晩―は。』

紳士『活動へでも行かうと思つたら、もう遲い（金時計を出して見て）もはや十時過ぎだから（左手の椅子に掛る）

雪子『まあ、ゆつくり話でもしませうよ、どこかいゝところでもあつたら、どうぞ遠慮よく。』

紳士『いゝところがあつたら教へて下さい、あんた以上のいゝところをね。』

雪子『あたしがそんなにいゝの？ウソ！―』

紳士『ほんとうだつたら、ハッ、、……』

雪子『何かほんと新しいことでもやつて來ないかないつも同じことばかりで平々凡だわ、いやになつちまふ（ニッコリ笑ふ）

紳士『そう新しいことばかりでも困るぢやありませんか。』

雪子『困ることなんかありませんわ、すべておつくふでかへつて困つてるのに―何か新しいことでもいゝ飛んで來さうだがね、か變つた面白いことで、絕えず話込んでやりたいわ。

紳士『そうやたらに面白さの密度を增して見たところで、どんづまりは又退屈がやつて來るよ

雪子『そんなこたーないね、何んでもかんでも行きあたりバッタリでやり過せば……そうでせう？ズル／＼ペッタリは面白くもかゆくもないからね―。』

紳士『では僕が困るぢやありませんか、ハッ、、、しかしそう奇聞が發生えて人間をさがしあるくのぢやないから―。

雪子『人間でおかしいわね、明日は！明日は！と眼が遠くなるまで待つても待らがひがたいわ、未だ過去の罪が大きくなり、未來の生がへずられるばかり……何と皮肉なものでせう

紳士『だから僕のやうに何かに獻い執着を持つことですね、あだかも僕が雪子さんに獻するやうに―（デレ／＼した笑を浮かべる）

雪子『それは何なウソー、あんた金に執着を持つてるるんでしよ。あんたはマネーがあるからマネーを恐れてゐる。嘘にあたしも恐れてる、あたしマネーなんか眼中におかないでドンドン指子に從ひちらす方だから―

紳士『金と腕があるから、金なんかには無頓着よ

雪子『そうそんなに理解してゐるやうで、その實どこか亂ひれてゐるのが、金持ちの根性だわ…

紳士『まあそれはそうとして新聞でも讀みませうか、あの手紙があつたね、これから見てやらうか

雪子『無理でせう？あまりよこして貰つてもかへつてうるさいでせう？

雪子『うるさいがたまには變痴なのがあつて面白いわ讀んで見ようか、聞いてよ（手紙を開けて口の中で讀み終ると）何時もきまりきつたことばかり（ニッコリ笑ふ）戀する　死ぬ―こんなきまり文句ばかりだが、戀らしい戀をする人間て未だ見ないよ、言葉のやうによく死ねばいゝだが一つだつてまだ見當たらないわ　ホ……

紳士『だがエネルギーは大したものだね　死ぬまで戀するなんて……僕もそんな時代はあつたものだが（微しい顔をする）

雪子『マンイシズムの時代が―！一服吸つてるぁ（口の中で讀んでるたが　いきなり讀み聲を高くする）―『あんたがゐなければ死あるのみ　あんたの戀を得なければ死をうるのみ　あんたは私の全生命の支配者です』―あ、鳥毛までゾッとする、ケバ／＼しい妙韻的な文句だわ、が、時代遲れだ

紳士『僕の―二十世紀のウエルテルか

雪子『（又一通取り上げる）これは又時代遲れか？えらい創立つもんだね　ほんとこんなにたまらないもんかね、ウソのやうだわ（封筒の裏を見て）ホラ、これ先刻のあの醜手よ、何と冗談な文句を並べたのか？（中を取つて讀んでるたが）ホ、、面白いこと！自分が死んだら顔を立てゝくれつてね

紳士『何だい？藝術とはふるつてるね

雪子『（讀む）―『お前は〇〇〇だ、戀した　二十代の燃え上る全生命を捧げて　雪子を生命よりも深く愛した　が雪子の心はお前を除き去つた　政策なく消えうせる愛のアフターイメチ（殘像）を追うて　お前は永遠―神秘の世界に行つてしまつた―雪子より―何とまあしつこいこと！こんな仕事は始めてだわ　が絕望的なところがどうも氣に喰はんわ　やはり十九世紀の遊戲者かな

學藝界

◇柳宗悅氏（民藝家）同夫人同志社女學校生徒を引率八日仲入城二見旅館に投宿、宗悅氏は九日夜本社來鮮同に於て講演、兼子夫人は十日夜本社後援で獨唱會を開催。

◇堅山坦氏（畫家）八日朝慶州より歸城。

◇金の星社　東京府下田端三五一へ移轉した。

◇後藤石農氏（俳人）入城中八日京城東華樓の歡迎句會にのぞみ九日退城。

◇永田寶盛氏（同）七日朝退城、平壤へ。

◇鶴天碕子氏（川柳家）保養のため內地へ。下關より一句。

ほんとうの親みでない今朝の土

◇向井直砂氏（俳人）嚴父死去十月三日捷山出發山梨に向ふた

水原句會（撫子選）

蟋蟀のかげ高ぶれる障子哉　雨田

一盛も葡萄に露店色添へり　栗水

高原に夕陽汎れし葡萄園　撫子

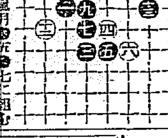
葡萄をやがて喚ぶ蟋蟀哉　蝸牛洞

蟋蟀花翔の夕風自づから　同

蟋蟀落ちたり朽ち門　白雲洞

聯珠實戰譜（24）

先手番　石川美石
井上延石
三段　八谷貞雄評
黑十三迄後手投げ



本局は三號雌月型黑五七に組むべし近來は五珠指定打等の流行に鑑み本局も其通り〇六〇八等所なし●九は白十三あるを防ぐ打ち十三砂珠と打ち後手投げは是非なし

新義州へ（上）
平壤　大村亭々

朝鮮の汽車の三等客たるの光榮を有する者は此頃の南京虫の太々しき横行に隨分惱かされるが、御互に座席をゆづり合ふ列車道德のまだ行きわたつてゐないのにも少なからず苦々しい思ひがする。內地人は倍額の切符代を拂つてゐると云ふわけでもないくせに混み合つてゐる時でもとかく一人で二人分の座席を占有し且つ寢そべつて旅行するの特權でも有するものゝ如く振舞ひたがるのである。鮮人は鮮人でまたあのゴム靴をちよこなんと脫ぎすて、座席の上へ座りこみ長煙管の煙を輪に吹く。しかし大體に於て座席をゆづり合ふのに吝さかで又爛々しく拇へこんでゐるのは鮮人よりもむしろ內地人であるやうに思はれる。座席をゆづり合ふ事をしない小さなイブイズムのかたまりよ、お前達は死んだらきつと地獄に墮ちるだらう。『うまく席がとれるかな。』こんな事を考へながら私は淡く燈燈の浮かんでゐるプラットホームに、九月初旬のひや／＼とした朝露の風を頰にうけて今にも驀進して來るであらう一番の北行列車を待つてゐた。

新義州へ出張の社命は渡鮮以來九ケ月間何處へも出た事のない自分になにがなし嬉しい感じである。殊に此頃は匆忙の每日に追はれすぎてゐたのでほつと一と息ぬきであるばかりでなく、雨晴れのダリヤの花のやうな明るさと色彩とさへ與へたのである。

旅行、そして旅人である事、それは私の心を蒼空に遊ぶあの一片の白雲よりも浮々とさせる。假令それが融通の利かない社用の旅行であつたにしても。

しばらくすると大同江の鐵橋を渡る轟々の響の餘韻がまだ殘つてゐるのに列車はその長いからだをやプラットホームに橫づけてゐた。機關車は白い蒸氣の鼻息を荒くせはしく吐きながら。

私の乘り込んだ客車には幸ひ空席があつて私は安々とそれを占めることが出來た。列車內の電燈は弱々しく灯つてゐる。そして居睡りこけてゐるもの、疲れきつた身體を投げだしてゐるもの、油じんだ顏や蒼ざめた顏の陳列―夜明かたの客車內は何となく散を亂してものういい氣分がみなぎつてゐる。私の頭だけが新鮮な朝の空氣冷さにしーんと澄んでゐる。

平壤驛を出ると、列車は夜明けの行進曲を奏しながらあたりの眠りを醒まして行く。

單にくろ／＼とした巨大な陰影にしかすぎなかつた山々は漸く見えだすとそれが又だん／＼うすれて、空ひとにうすもを一枚づゝはがして行くやうに山それ自身の姿を現出する。

稻田の面の朝霧がすい／＼消え去ると素晴らしい朝燒けの茜の波がおどりうつ。今日は上天氣である。

列車が次々と驛を拾つて行くにしたがつて日はいよ／＼あがり、そして新安州を過ぎた頃は地上のすべてを熱と光の世界に征服し盡してゐた。

私は窓にもたれながら外を眺める。正月に私がはじめて朝鮮の自然を眺めたときは、立木のない山や野や田畑は毛をむしつたけものが皮膚をビリ／＼寒風に吹き晒らされてでもゐるように赤土の地膚を露出してゐた。溫突の爐りを上げてゐる朝鮮家もあまりに貧しく、灰色の空を低く飛んでゐる位が目をうばふにすぎなかつた。冬枯れにも美しい常綠樹の森や林のない處とてない內地から來て朝鮮の冬枯れた風景を凝眺することはあまりにわびしく殺風景であつた。朝鮮の冬枯れを俗惡な淡碧の見るやうに味氣なく感じたのはたゞに私のみであらうが。

それが、今眺める窓外は全く正月の時の印象と感じを裏切つて私の目を樂しませる。

見ゆるかぎり花時すぎの稻田が展け、そして山や丘は萬の茂りにな柔かな起伏である。山や丘のつゞきはあの春さきの『若草山』の連想である如く想はせる。空は見や高い感じすらして日本海のように高い。時切り稻田の面を白めかして秋風の波が渡り消えてゆく。

天下ノ絕景金剛山
金剛饅頭
京城 龜屋
松ノ實入

各種義足
義手足
専門 京城長谷川町（公會堂前） 高野義肢製作所 電話本局
◎患者用松葉杖一組金參圓五拾錢 ◎コルセット各種
理想的義脚

醫學博士 渡邊 晉
皮膚（皮膚病・黴毒）
泌尿（淋病・尿道狹窄）
性病科（黴毒・淋病・下疳）
診察時間 自午前九時至午後六時半 但シ日曜祭日ハ午前中
入院隨時
京城 黃金町二丁目一九八 日本生命ビル裏角
電話本局八九四番

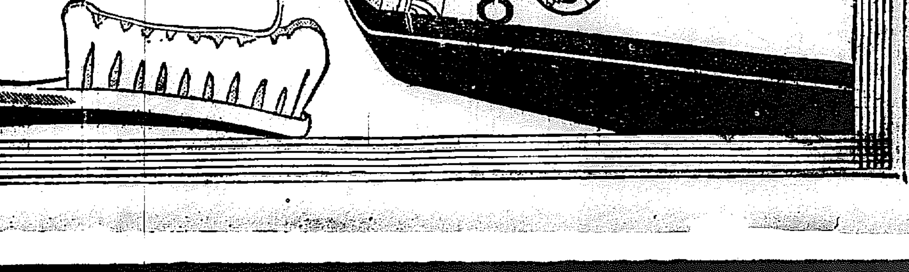
京城旭町二丁目八番地
瀨戶外科皮膚科醫院
潮戶潔
電話本局二四九八番

事務に取疲れた時 荒川ノーシン 元氣

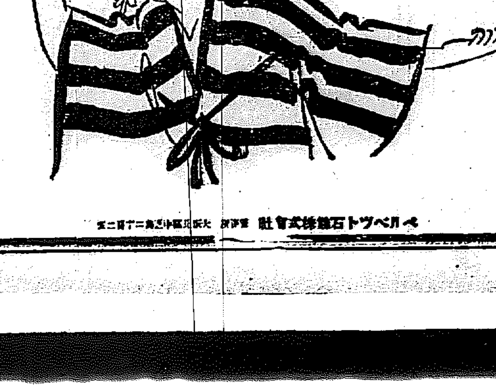
優等清酒
芳醇無比なる
雞林 ケイリン
釀造元 馬山府京町 西田酒造場 電話二四一
販賣店 京城府旭町 河口酒店 電話本三〇九九番

驚クベキ特効薬
酸素丸
腎臟病、心臟病、神經衰弱、一般衰弱、貧血、血の道、子宮病、産後の諸病、ヒステリー、月經不調、月經時の疼痛、尿道狹窄、慢性淋病、慢性消化不良、常習頭痛、糖尿病、胃病、淫萎、咳喘、便秘、肩の凝、眩暈、又ハ眩暈、バセードー氏病
南滿洲本溪湖
酸素丸製造元 中西亮
振替大連三四五三番

權威ある齒科醫學者の推賞せる
クラブ煉齒磨とクラブ齒刷子
セルロイド製柄のクラブ齒刷子の消毒に就て
セルロイド製柄のクラブ齒刷子は柄の中に黴菌等の浸入する虞れ絶對になき故熱湯消毒の必要なくたゞ冷水又は微溫湯でクラブ齒磨と共に口中に使用するだけで充分消毒の目的は達せられ尙石鹸水（カテイかクラブ石鹸の溶液）で洗つても充分消淨になり消毒が出來るのであります。



柔肌の美を增す
ベルベツト石鹸
ご覧なさい！お顔のキメが細まこうなりてゐ お肌が！それそれ絹にでも觸るように！スベスベと心地ようになりてゐ！
ベルベツト石鹸株式會社



資本金五百萬圓
當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可申候
當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候
電話又は御一報次第社員參上可仕候
日本共立火災保險株式會社
京城出張所長 三鍋才次郎
館內代理店所在地 京城、仁川、釜山、群山、木浦、大邱、元山、平壤、鎭南浦、新義州、海州、全州、光州、晉州、馬山

全鮮都市爭奪リレー（八日目）

紅軍

總督府のサインは我軍が先取した

星月夜を頂き夜行列車で南へ

永登浦にて　第二走者　内田選手

後の月の姿は没して空は銀砂の屏月夜だ汽車は大きな驛にとまつた正に八日午前四時三分興ふが如き『驛夫の』聲はたしかに『鐵原』と聞きとれたよしさらば行きがけの駄賃にちよろまかしてやらうと飛び下りれば冷氣はヒヤリ頬にキスを投げかけた。驛員はよい所である。驛前のなんとか旅館に小憩の後『總督府』と書かれた門を入つて郡廳のサインを受けた。鐵原近郊は六萬五千町歩の大平原を擁し中央水利、不二興業等金剛山電鐵等を控へ米の鐵原は金剛山電鐵の起點、むかし弓裔が兵をおこしたのもこの地だ試みに高臺に立てば黄金の稲穂の『朝風に』なぶられこの地この秋は大豊作、こゝより金剛山電鐵に身を託して一氣に午前十一時十分昌道を占領した。この驛は内金剛に上る近道で近頃金剛探勝にこの驛の利用者が多くなつたと驛長さんは喜んで居た。今日もこゝから金剛踏りの東大の驛勝一行士などと鐵城まで同車した。ゆふべの汽車では酒豪の金谷軍司令官から『若い者は酒を飲むな』といましめられたがけふの汽車では驛野博士から『リンゴをたべ給へ』と『すゝめ』られた。鐵原出發の際金剛山電鐵は驛員全社員が乾杯して送つてくれた午後三時五十分鐵原から飛ばせた京城驛でのこと白軍の秋田君が驛をしめかけて手をつめたとしめ鐵をすると河野君は『そら薬屋の薬をやらう』と仁丹を投げ出して皆を笑はせる。鐵原落しの秋の日を中聞を盗んで悠々たるはわがリレー選手だ午後六時京城府と同時に總督府に向ふ總林八道の總元締たあざやかに白軍に先んじて大きな判を『ペタリ』とおしてもらつた、京城占領に成功した僕も小僕をのみ弄する敵は必ず西鮮に向ふものと判じたので一氣に仁川占領に向つたが小ざかしや敵もまた同一コースだ、仁川は東洋一の港だ勿論それは築港地としての東洋一でなく潮の干滿の差の三十三尺が東洋一なのだ。夢みる人は、この差をもつて勇氣を起し、佛蘭寺のお姫郷に龍姫を供へ金剛山の頂きに照明燈をつけやうと企てゐる、しかし『きつと勝ち給へ』と僕の扉を『叩いた』鐵田府尹の噫は―さうだ然りにリアリスティックな閃きをみせてゐた、成鏡線の樽田さんには潮力電氣者の神話長になる夢よりも築港問題や京仁複線問題其他のなやみの方が大きいかも知れない仁川では僕等は吉田三井出張所長の令孃南校さんから祝ひの花束を贈いた夜目にも燃ゆる深紅いダリアだ、人知るやわがこの時の胸のときめき、但し南校さんは芳紀おん七歳のお嬢さんである、『おぢさんしつかりおやり』と『激勵し』て臭る南龍寺や高女の生徒の聲を後に仁川よさらば、午後十一時二十一分永登浦から乘替で南行、敵は平田選手と交替した。

驛長の心づくしの午餐を、金剛山探勝の途にある東大教授團と共にする、世界の公園金剛山は鐵道から自動車で四時間を要するが、昭和六年までには山麓まで延長され、京城から六時間で行ける頃になるとは有難い話である。午前十一時五十分昌道發午後一時三十分鐵原着、金電本社を訪れて『金電と』本社の萬歳二唱したが、鐵原は金電と不二興業の中央水利で持つてゐる様なものである、午後三時五十分臣民驛の見送りと大森護憲からみごとなリンゴの寄贈を受けて京城へ向つた。內田選手もしきりに『眠い』『眠い』の連發だ、ひまさへあれば寝になつてゐる、よく眠てかりそしてよく眠る男だそれでゐて體操もカルモチンを後生大事と抱へてゐる氣が『知れぬ』オヤオヤまた内田君と同じ列車だしかも杉浦總司令と一緒だ五月蠅とは思ふても、これも旅の慰め暗しの一つだと八日午後六時五十五分京城發で仁川に向ふ、紅軍は二人がかりで、しきりに猛威の言論が飛するだが永登浦驛で元氣一ぱいの平田選手に引継ぐのだと思へば心も輕くかかる、仁川驛に午八時十五分着、多數盛戯の『女學生』達の出迎を受け自動車で府廳に向ひ、サインを受けて八時四十五分發、京城行列車に飛込んだ、同九時四十分永登浦に着く、我白軍第三選手の平田君か、僕のガッシリした體格もいゝ姿を見せてくれる、平田選手は同十時二十一分發列車で出發した

白軍

前途を祝ふ軍司令官の乾盃

サアモウ一息だと一氣に仁川を奪取して平田君に

永登浦にて　第二走者　秋田選手

眠い、全く眠い、七日午後十一時二十五分元山發京城行列車に『紅軍の』第一選手内田君と共に乗り込み、折柄京城か出張途中の途にある金谷朝鮮軍司令官の一行と同乗した。『兩軍選手の健闘を祈る』と盃に乾盃されて横になつたのが十二時過ぎ、だが鐵原君が午前四時とあつてはワカくゝ眠られぬ、殊に同行の河野本社鐵道部主任もどうやら紅軍と歩を通じてゐるらしくいよゝ以つて油斷は出來ぬと到頭夜明かしだ。鐵原驛では伊藤金剛電鐵副支局長その他數氏の出迎へを受け『一驛前の』旅館で一時間足らずのあはたゞしい夢を結ぶ。こされる、だが武裝したまゝで寝になつてゐたのだから便利なもんだ、ネクタイを締ぶ必要もない、ついでに口をそゝぐのも顔を洗ふのもヌキだ。郡廳でサインを受け早速昌道驛に向つた　この鐵原昌道間四十二マイルは金剛山電鐵の經營にかゝるもので旅客電鐵鐵道なので乗り心地はたまらないほどよい、あの暇や煤煙もなく、四十分の一の『急勾配』もグンゝと上つて行く、殊に沿線には名所舊跡多く、眠くてボーツとしてゐた頭もだんゝとハツキリしてくる。昌道には午前十時十分着、郡を

か、平田選手の偉大な體躯のかたはらに内田小男の選手が立つとさつぱり内田君の姿が『引立た』ぬ、ユーモアだけははつきり見えるが影がどうやうさうだ

兩軍選手本社前で乾盃

北鮮一帯を征服した白、紅兩軍第二走者秋田、內田の兩選手は午後六時に京城着列車で入城松崎社會課長、寺田、杉浦兩軍司令以下多數の出迎へをうけ鐵道驛の自動車に乘り本社にたちより乾盃を上げ松崎課長の萬歳三唱し行路に祝盃をあげ府廳に別れに行つた。

（上）兩軍選手總督府のサインを取る（八日午後六時十五分）（下）兩軍選手金剛山電鐵に飛乘る（八日）

強剛大實の陣營

挫けず遞信軍敗る　2―1

新興の氣分凄じく遞信よく力戰

常勝の大實意氣揚る

本社招聘の大連實業野球團第二日は八日午後三時半から京城運動場で對遞信の試合が擧行されたが第一日にも増して天空快晴にひらけ、暑さへともして、近來稀にみる野球日和を現出し第一日の對鐵道戰の美技振出に幻惑されたファンは早くからスタンドにつめかけ午後三時開始入城する頃にはや大衆を埋め一塁一打に拍手喝采の渦をなして野球の美技に見とれ、その興足その健勝ぶりに健勝してシートノックから練習はたゞゝ夢の境に遊んだ午後三時三十分長谷部（球）日野（塁）吉野三氏審判の下に大連先攻で始まつた。勝頭から兩軍よく打ちよく守り秋空の下隙々として火花ちる大試合に推移していやが上にも觀衆をエキサイトした

劈頭の長打

一回大連二ストライクの後吉岡左翼左に眞中のボールをひつかけて日野好走に阻まれて二壘打とし宮武凡退のうち中島一壘ゴロを投手高を踏んだので投手の送モーションに送球おくれてそのまゝ吉岡一壘中堅安藤好打に終つたが吉岡に二ストライクつた後ウエストボールをほうらなかつたのはどうしたとか、併し裏について第一球を見散した遞信淺野ワンボールうばつてセンター右よりの大三壘打を放つて出で捕手逸球に生還同點となつたが佐武三振二木さいでインコーナーを攻められて三振。

併殺の應酬

二回大連は山本から始まつたが右翼前に安打したのが稲にバントしてボールは栃田に轉々として本壘打となり岩瀬二壘安打に生きて桶田の犧打に三壘安藤二回の『兄』のフライを日野好捕好投して走らせず、つゞく中川の左前安打に岩瀬一擧本壘に猛進したが日野またよく投げて寸前に刺す、けふの試合最初から兩軍よく守りよく攻め波らん曲折を思はず、裏に遞信大根右前に安打したがフィルダーよく守つて二補を許さず、日野の猛打に二猶逆進つゞく清水の安打性の二猶直球を勝手よく摑み大根スタートしてゐたため併殺三回大連一死後宮武二壘を脅かしたのを中島の遊擊直球で前にやられた補併殺をやり返へす遞信また入らず

中川の美技

四回大連は安藤（兄）遊撃安打に出たのみで凡退し遞信一死の後二木二壘安打に出て横山フライをあげてから大根第一球を中堅前に痛烈に叩きつけて二木一擧三進大根二盗してしきりに敵陣を脅かしたが日野ねばつてねばつた揚句二壘にゴロを呈して終る。五回兩軍閑散、六回大連一死後二壘ゴロ失に生きて安藤の三遊間安打つゞいたが後藤なく遞信は淺野第一球をお誂向に快打して絶好のロングヒットと思はれたが翼手中川よく走つて前にどたりと倒れかけて摑みひとめた所中々の快技、あつた、佐武二―三ののち振らされて二木遊擊越し安打に出たが横山凡打して入らず、遞信にとつては忘られぬイニングであらう

遂に入らず

七回八回と兩軍無事にすぎラストにいつて兩軍必死に攻め立てたが大連は安藤（兄）凡死ののち山本火の出る様な大飛球をライトに放つたが折よく深く右よりに守つた金子きれいに摑み岩瀬をまた凡退にとり遞信は佐武よくねばつたが二―三ののちきれいなドロップにひつかゝり今日は常らず二木途に四球を選んで出たが後援なく勝チ二對一で大連また勝つ閉戰五時十分

大連		打數	安打	二打	本打	犠打	盗壘	三振	[illegible]
（右）	吉岡	4	1	1	0	0	0	0	0
（遊）	宮武	4	0	0	0	0	1	0	0
（中）	中島	4	0	0	0	0	0	0	0
（二）	安藤兄	4	2	0	0	0	0	0	0
（一）	山本	4	1	0	1	0	0	1	0
（投）	岩瀬	4	1	0	0	0	0	0	0
（捕）	桶田	2	0	0	0	1	0	0	1
（三）	安藤弟	3	0	0	0	0	0	0	0
（左）	中川	3	1	0	0	0	0	0	0
計		32	6	1	1	1	1	1	1

遞信		打數	安打	三打	犠打	盗壘	三振	四球	失策
（遊）	淺野	4	1	1	0	0	0	0	0
（二）	佐武	4	0	0	0	0	3	0	1
（捕）	二木	3	2	0	0	0	1	1	0
（一）	横山	4	0	0	0	0	1	0	0
（三）	大根	4	2	0	0	1	0	0	0
（右）	日野	2	0	0	1	0	0	0	0
（中）	清水	3	1	0	0	0	0	0	0
（投）	金村	3	0	0	0	0	0	0	0
（右）	竹[illegible]	2	0	0	0	2	0	0	0
（右）	金子	1	0	0	0	0	0	0	0
計		30	6	1	1	3	5	1	1

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
遞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
大	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2

備考　時間一時間四十分八回竹村退いて金子入る

好守好攻の遞信

監督主將　諸岡源吉

遞信の今日の出來は文字通り好守好攻である、昨日の對鐵道戰の…

二回表大連山本大本壘打を飛ばして悠々生還

死兒を背負ひさまよふ老人

愛し兒の病氣を治さんと出城して

八日午前十一時頃京城府にゆかり十歳位の死兒を背負ふて泣く鍾路署を訪れた老人があつたこの老人は江原道原州郡富論面富谷里四五〇張深燮（六五）といひ長男普福（一〇）が本年五月頃から病氣となつたが貧困で充分な治療が出來ないところから醫科病院の施療を受けるべく縁い藁草を背負ひつめて八日漸く京城につき早速京城府廳に趣いて譯を話したところ鍾路署にゆけといはれたので疲れた足を引づりながら鍾路署に行く途中枝大門通り食齋園前で背中の子供が死亡したといふのである、譯を聞いた係官も思はずつまされたほどで病兒の其の他處理中である。

演題「工藝の美」本社來賓閣で

柳宗悦氏講演會

九日午後六時から【聽講無料】

實業の退味は相當の開きを豫想させたが金の好投と守備の完璧は六本の安打に二點を許したのみであつた、遞信の最近は其守備に於て外野に幾分の遜色を見るけれ北實業に匹敵するものがある、然しそれは岩瀬と云ふ名投手を向ふに廻しての取組でもあるが攻擊にむらがある、今日のチームの打者六本の安打はバッティングの振で一點を得たのみに止まつたのを見てもわかる、岩瀬は眉の良、を傳へられたがまだ大投手の資格を失はない、が然し今日の試合で際立つてスピードの落ちたのを見た、其代りドロップを以て補つて居たが當のまん中から外角にシュートする球は昨日のすご味がなく打たれた、丸山氏は實業を守備のチームと評したが打撃に於ても愼の許せる者がなくよく揃つて居るゝ然し守るチームと評したが適當かも知れない、さもあらばあれ今日の遞信の出來を賞揚し、尚且つ京城チームも外敵に對して闘ふる一般の奮起を希望する

柳兼子夫人の獨唱の夕べ

半島の樂壇に待る々美しいアルトの歌手

ソプラアルトの名聲手柳兼子女史の獨唱の夕べ本社後援朝鮮民族美術館主催に日曜十日に迫つて十日午後八時から長谷川町公會堂に開らく誰もが聞き逃す事の出來ない音樂會であらう、なほ曲目は三部二十一曲の三部にわかてある

臨今や半島の樂壇は女史を迎へんとあこがれの瞬をむけ花やかに綵られてゐる、殊に日一日、樂聲への精進への一路に向つて進んでゐる女史なればこそ永劫の生命をとなへその美智は萬人を魅了するのである、現代樂國に於ける一人者としての女史が數度か訪れた京城に、そのステージに再び現れる事は恐らく萬人の期待する所であらう、しかも今回は夫宗悦氏の事業朝鮮民族美術館の一助にと雄々しくした女史の意氣が見えてゐる、恐

番外には大合唱

柳宗悦氏夫妻語る

柳宗悦氏同兼子女史同志社女學生約七十余名を伴ひ八日朝入城したが永登浦まで出迎へた記者に對して宗悦氏兼子夫人はこもゞ語る又參りました、今度は御社後援だそうで非常に嬉しく思ひます殊に同志社の生徒七十餘名の大コーラスを番外にやらうと思ひますにこにやかな微笑を面に現はした。

救世軍育兒ホーム長にウ大尉來任

ヒル氏の後をうけて救世軍育兒ホーム長として新にシイ、ダブリウ、ウイツドソン大尉が來任し、今後同事業に盡瘁することになつた（寫眞はウイツドソン大尉とその署名）

税のしるべ配付

京城府では納税義務思想普及の方法としてこの程、誰にも判り易い『税のしるべ』を四萬枚作製し一般納税義務者へ配布したがその要は一月から十二月にわけ市街地税、營業税、雜種税、家屋税、車輛税、戸別税、特別戸別税、特別營業税

高級タクシー　メーター附　二哩　一圓
最新式自動車到着大型車自動車が奇麗で料金が正確
長谷川町　電本一〇六二・二七四四　京城自働車

喜劇界の名物五九郎來る

五九郎と並んでの喜劇界の元老、曾我廼家五九郎が十年振りで京城を訪れる、今度は滿洲からの歸りで十三日京城初日で開演、映畫ではノンキナトウサンでおなじみの人であり、淺草では名物の五九郎である一座は男女優の花形を集めてゐるが出し物も面白いものを選ぶだらう

匆驚入場料廿一萬弗　ヤパの野球戰

【ニユーヨーク七日發】七日のヤンキース對パイレーツ野球試合の總入場者は六萬六百九十五名にして總入場料は二十萬九千六百六十五弗に達した

タイピストが英佛海峽横斷

【フオークストン七日發】英國の一タイピスト、グレイツ嬢は七日十五時間十五分でイギリス海峽を泳ぎ切つた英人の同海峽横斷成功者は嬢を以て嚆矢とする。

明春東京で國産振興博覽會

【東京電報】八日東京商業會議所會議の全國協議會は明年三月廿四日より五月廿二日まで六十日間上野公園に國産振興博覽會を開くに決した

神宮競技の大綱決定

八日總務委員會を開き

第三回朝鮮神宮大會總務の委員會は八日午後八時から銀行集會所に於て開催したが參加人員は全鮮より總計約千二百名に決定した。殊に京城府の五百九十一名を筆頭に猶別にマスゲームの參加人員男子中等學校三千名女子中等學校四千名が加はつて本大會は例年以上の盛會を期待されてゐる、宣誓文の朗讀者が第一回は陸上競技選手より第二回は野球選手より選定した關係上今回は庭球選手殿道の湯山君を推し其他選手旗、開會者席、當日の警戒等各細務部に亘つて協議し十時三十分散會

スポーツ

女子庭球大會第二高女優勝

京城日報主催女子庭球大會は去る二日擧行されたが決勝戰は日没のため出來なかつたので八日午後三時から京城運動場コートで續行左の成績で第二高女優勝す

第二　好　審　敦
（西村四―二（金明玉
沼　　　（金貞弘
（渡四―二（金明玉
戸邊　　（金貞亮

ふけ

午後二時から（九日）

京電對大連實業戰

京城グラウンドにて

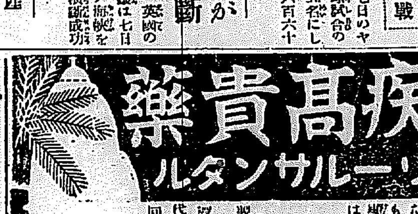
本舗大阪西區靭中通一　三宅宮

淋疾高貴薬

マイソールサンタル

印度政府白檀專賣局特製

世に淋疾の藥品ほど種類の多いものはないが若し良質の白檀油が得られゝならばこれに越した治淋劑はない、而して白檀油の良否に關する限りは世界の學界博士の一致した主張です本劑は白檀の世界的本場たるマイソール政府が十八種の原木中の最良材を以て精製し特に其の商名を冠して發賣したる精純無比の最高級白檀油にして在來のものとは全くその選を異にし効能の的確、顯著なるは勿論胃腸障害の副作用全くなきは特に本劑の誇りとするところです。
外の薬で治らぬお方に切にお奨め申します▼説明書進呈
（定價五十球入二圓　百球入金拾圓　百球入二球兒一日三回服用）
製造元　印度マイソール政府白檀專賣局
總發賣元　大阪市東區北新町一丁目廿五番地　サンタル商行
代理店　京城本町四丁目　キムラ藥房
同大阪　高橋、丹平、小林、齋藥會社
特約店　京城南大門通　新井藥房　釜山辨天町　原田藥店　群山大和町　林藥店　大邱元町　田藥店　平壤大和町　北島藥店　仁川本町　其他著名藥店にあり

ニノミヤ式


各道郡御指定　ニノミヤ式石油發動機　ニノミヤ式製粉精米兼用機　同セントリヒューガルポンプ　同バーチカルポンプ　精米麥粟籾摺各種　製粉機各種石臼類提供
地方特約店募集
京城府西界洞三二
京城鐵工所
京城驛前
京城鐵工所營業部
電本局九四一番

京日案内

五號活字一五字詰五行一回金壹圓五十錢掲名（一回毎に）貳拾錢掛前納ノ事

大島　紬直接販賣元　京紬の製造者にて見本地最良品を特價にて提供仕候　大島紬販賣所　京城本町

外交　自採用入外交員　驗者給支をあれ收入多大　京城府南米倉町七ノ七（右側）　上る二町目

看護　婦手急入用　腹本入來あれ　仁川府仲町三丁目　内科　小兒科　田邊病院

高等　御下宿　士地高燥閑靜にして住ろし　京城府南山町二丁目四八　電話本局二四九一番　洛陽莊

讓店　一、洋品雜貨　一、古本屋　七年開業　米穀食料品あり御用の方は京城本町一丁目入口　電本四一二四番　高山明治町

增員　大和廣業社　軍人教員以外の歸國者を　求む　斯界の花形安賣員身分　家國貸本　福岡天神町富當　兵保險普及會

恩給　年金立替　前路通行は左側安全　文官軍人　遺族扶助料　手數料低廉　仁川府宮町　森田

洋服　時代の要求は男袈　急の注文は二日で仕立て正ます　京城府金町二丁目角　電車停留所　三馬渡洋服店　電話本局二九二番

毛糸　各色糸、色もあります　編物講習も致します　京城本町四丁目市場前　電本局五一五番　柴田毛糸店

ラヂ　オ買フナラ　マツワズヘ　京城ラヂオ商會　電本四二六　振替三〇〇六

最新式自動臺紙器　中古品　貸室　一室二間　貸家　外國人の家庭にて　京城菓子株式會社

貸室　外國人の家庭にて美しき家具附室を一室又は二室安く貸します、西大門二丁目ハーグランド方へ御照會を乞ふ

熊本　の鷹羽丸　似物ありて有一御照會に本郷旭町一丁目　京城本町三丁目　山本濟心堂　七吉田櫻花堂

特別案内

病氣治療所開設　午前九時より午後五時迄治療す　京城旭町二丁目四十二番地　大靈堂支部

だまつてすれば「ぴたり」とあてる

學者諸士の推奬する理想的運命鑑定

此度京都より來鮮せし明石和嶽先生は諸國を漫遊致し北陸數年間名古屋及京都に於て鑑定を致し居りたるも此度當地有志の招聘を受け當地に永住の暗なるが當分左記の場所に於て鑑定をなす該氏番固、幸運家は尚一層幸運の永續を保つ様に不運の人は悲運をマヌカレる様に兩者共に此機を逸せず氏の鑑定を受けられよ同不治の難病無藥療法を施し全治す

希望者は左記へ　午前七時より午後十時まで

京城府花園町六拾番地　黄金町四丁目中間鍛冶屋内　本町電車　明石和嶽

孔雀 (16)

古川實作　大村安次郎畫

愛人 (7)

「失禮します」

食事が濟む頃からあちらからもこちらからも義太夫や長唄の三味線の音や、マンドリンの音などが聞こえて急に遊興場らしいにぎやかさになつて來たのを二人は食後の煙草を燻て悠然ときいてゐる處へ、室外で聲をかけて杉田が入口の襖をあけて入つて來た。

「まあ、先生……」

孔雀は跳上らんばかりにして座を起つて迎へた。「大變御無沙汰をしてをります。ほんとうに暫くでお目にかゝりましたわね」と丁寧に手を突いて頭を下げた。

「御無沙汰でしたね。然しこんな所で孔雀ふなんて全く奇遇ですね。おゝ、田村君も一緒でしたね……」

杉田はニコ／＼しながらすゝめられた座布團に腰を降ろした。

「何時こちらへ？」

「今日の正午過ぎに參つたばかしですわ。先生は何時此方へ？」

孔雀は茶の用意をしながらたづねた。

「一週間ばかり前に來たんですがもう退屈して來たからソロ／＼又東京へ引返さうかと思つとつた所です。然しかうして友人が出來て見れば、まだ二三日は我慢するとしませうかな、濁々の身には別に時間もありませんからなハハハ」

杉田は相變らず磊落々と冗談らしく笑つた。

「御戯談ばかし……御作なさりにいらしたので御座いませう」

「いや別に……東京を出發時は何か書いて見やうと思つてたのですが、この地へ來て見ると別に創作欲も起こりません。今日まで毎日毎日食つては寝、起きては食つてたゞボンヤリと過して來ただけ

代表的なら漬は　殖産なら漬　永樂町市場　田中漬物店

らいふ連中から僕の書くものを批判して貰ひたくない、彼等に批判しつて分らうはずがない。文壇の批評や世間の評判のみを標準に置いてる新聞や雜誌は僕の書くものをあまり歡迎しないのも尤もさ。讀者に喜ばれないものをのせることは營利上不利益だからね。だから僕は何も書かないことに定めました。書いて分らない連中に彼こした批評がましいことをいはれるよりは、書かない方が腹が立たないだけまだ／＼増しだからね……」

です。さうしてる方が結局無難でいゝですな。それも一生、これも一生、人間の一生はちやんと決まつてゐるのです。一生より以上に人間は生き延びることは出來ませんよ」

纏綿となく繰返してきかされた感慨ではあるが、どうしたのか今日は杉田のこの言葉が甚く孔雀の心をうつた。彼女は急に淋しい氣持になつた。

「私にはよく先生のお言葉は分りますわ。」

「僕の言葉が分る？　有難いお言葉をいひますよ。僕は貴女といふ一人の味方を得て百萬の味方を得たよりも嬉しい。」

標準時間／御照會は電話本局四一一番へ　時計お金品／御用は電話本局四七二番へ

杉田の眼には涙が光つてゐた。彼は本當に心から感謝してるらしかつた。

「私は毎日々々新聞に出る雜誌の廣告を注意して見てゐますが、些とも先生のお名前が見えませんのでどうしてお書きにならないのかと實は内心少からず不審にも思ひ不思議にも思つてをりました。」

「今の世の中に小說など書くのは馬鹿の骨頂とされ、文壇にあつてやれ大家だの、小家だのとヤンヤと騒がれて、御自身も『僕は藝術家で御座い』といふやうな顔をしてる連中はどうかといふに、同黨相組んで下らない小說をも傑れたもののやうに賞讃し黨外のものだとよしあしに拘らず一も二もなく罵倒に近い批評を下す。そうかと思ふと又一方には自分の作を賞めて見たその人の作を賞くとも何とかいつてほめなければならんと思ふ作家連もあれば賣名を母んがために單行本を出版するたびに敵までをも自分を開いて招待する作家もあるかういふ馴れ合ひの連中の寄り集まつて出來てる文壇に既に實くやうな眞面目一方の創作が迎へられないのも無理はない。だからか

着物と帶地 色の取合

調和が必要

時代は流行を作り流行は時代を作ると申しますが、全く流行は絶えず或る期間毎にその時代の色彩を加へて繰返し繰返されるものであります。中にも服飾上の色彩や圖案等の流行は婦人の生活に密接な關係のあるものはありません。過去の歷史を見てもそれ／＼その時代々々の思想乃至人心に影響したことが大きな反映となつて、服裝の上に現れてをります。服飾を一貫してその時代特有のにほひをうかゞふことが出來るのであります。時にその如何によつてその人の品性や趣味を現すことになりますからこれは御婦人として實に重要な事でなければなりません。それには何よりも服飾の調和といふ事が必要であります。服飾上特に着物と帶との調和は最も大事であります。それはすべて地色との調和を計らなければなりません。その大略を示しますと凡そ左の際に

着物地	帶地
黑茶色	背磁色
利久鼠	古代錦紫
黑地	古代紫
ローズ色	黑クリーム緑の配色
白地	緑の色
鐵納戸色	茶色
錆納戸	古代紫
群青色	茶朱若葉の配色
薄小豆色	黑と茶の配色
コバルト地に	淡黄
淺緑色	薄オレンヂ
利久茶	オレンヂ色
古代紫色	薄クリーム

服そ左のやうにして調和をはかるのでありますが、實物でも都でもすべて例外がありますから、その方も考へなければなりません、けれどもまづ右を參考として工夫すればしつくりと上品な趣きを現はせるのであります。」

金堤みどり會

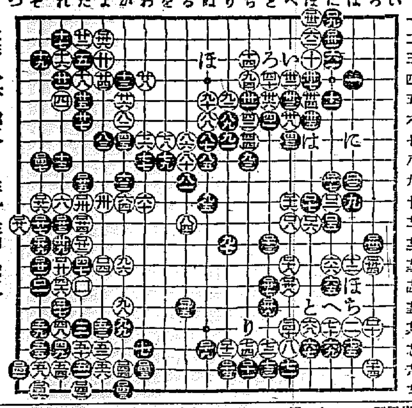
星冷ゆる夜を集ひけり羅祭忌　檢入
糸瓜忌や老の夜冷をかこち鬼　千朗
俳聖の行脚の蹟や獺祭忌　石楠子
篠々に偲しのび子規忌かな　鳴芳
糸瓜忌や柿の實さよ初ちぎり　翠丘
糸瓜伸び／＼て忌日の雨細し　黄蝶
糸瓜忌に手向けし萩の露　霞碧
山庇の柿の熟すと子規忌哉　山水
颱風とそれて南に子規忌哉　銘雪

讀者らん

▲列角の新小說孔雀の挿繪は余りにも貧弱です挿繪がよいとひきつられて小說を讀むものですが（昭山生）▲連載小說孔雀の挿繪について一言あり、市讀を開くに或は不評判といひ或は笑はせるなど、新聞紙々、然し余は寧ろこの挿繪を近來稀の紙上において稀に見る大傑作であると推賞する、その繪はムンクやゴーグを思はせ、ツサンの確實さと一味の幻怪味あり、なすなかれ石版師の寫眞繪や非寫實的な作品の無理解しか持たあはされ嫌れむべき批評を……（異なる繪畫愛好者）▲仁川の田口市太郎氏の現住所は（一親類）▲六日のさびしき方へ、最も近い所に京城府日本キリスト教會があり、ますから是非お出で下さい、お差支がありませんでしたら一度お伺ひしてよろしゆございます（吉野町草野生）▲龍山第六二九七號の首輪をした洋犬が行方不明になりました御心當たりの方は龍光九三八恐理係中島まで▲〇〇圓上もつと解說者の質をよくしてくれ解說者の下手な所はその映畫の値を半減する（昔き想鳴）▲愛樂家諸君へ、昨今流行の齋藤漢々御用心を（得開生）▲琴古流尺八の御師匠さんの住所は（一讀者）

圍碁新局（完）

五段 先番 小野寺新一　關利一（二段）



日本棋院講評

▲黑七は右下隅六七へ懸るか或は右上隅に結るかの兩方へ打つ方が好いと七と打ちし時に白八の時右上隅に結ると白より九の大場を占めらるゝから黑は止むを得ず九と打たねばならなかつたのは必竟是が拙かつたのである。

▲黑二一は先づ三二へ掛け白いの時三二と打つ手順である左もなくば黑三二一を打てば白三六にひかへて打つならなど好い。

演藝案内

喜樂館 時代劇 討たれぬ仇（六卷）／浮世車（八卷）

黄金館 淀川心中（全六卷）／酒亂の狂刄

大正館 仇討違ひ（七卷）

浪花館 女夫星（八卷）／美八二嬢 政岡壽雄

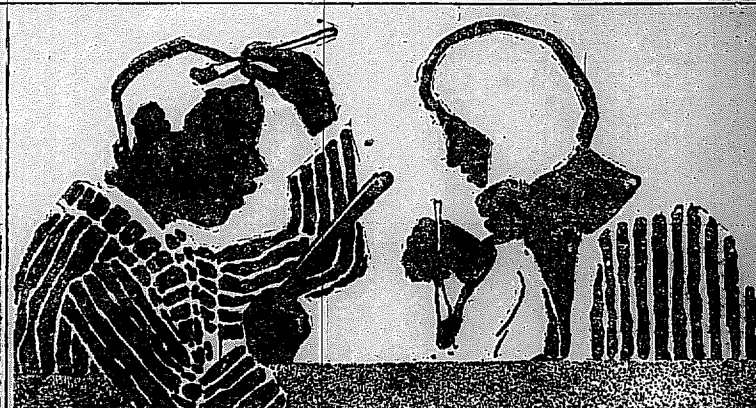
京龍館 無言の英雄（全六卷）

中央館 義刄（全七卷）／學生五人男（全七卷）／矢会（全九卷）

染料卸商 東華洋行

价川輕便鐵道

上り／下り



古城憲治　內科　小兒科　入院隨意　普通病室及　傳染病室

醇良清酒　キクマツ　品質本位　松岡酒造場

朝のノーシン一服は終日の心地を克くす

豚鶏飼糧　安價肥滿牛豚用　安價多產養鷄用　精麥米、飼料　澤浦精米所

眼科專門　金井眼科醫院

府立 仁川病院　電話 事務用一六番・病室一〇二四番　院長醫學博士 岩井勝三郎

正眞 カワウソのキモ分譲す　蛇ノ藥屋事 天意堂藥舗

あなたの大切な御子達を
愛せよ—敬せよ—健かに育てよ—
御存知ですか？
滋養強壯劑 ソマトーゼを……
ソマトーゼは、獨逸バイエル製で服用し易い、最理想的な滋養強壯劑です。

粉末 一〇〇瓦 四圓五拾錢　五〇瓦 貳圓五拾錢
液 狀（甘味・香味二種）一瓶 貳圓九拾錢

（健康への門）

神戸市仲町三七 バイエル・マイステルルチウス藥品合名會社

据風呂

便利…高尚…安全

三十八圓以上

小林商會

定期航路

仁川汽船出帆　海州線（隔日出帆）　仙掌線（隔日出帆）　延安線（隔日出帆）　舊島線（毎月十回）　唐津線（毎月九回）　瓮津線（臨時出帆）　仁川汽船株式會社

森信汽船出帆　江華島航路　神鳥丸　延安航路　第三江華丸　唐津牙山航路　新盛丸　森信汽船株式會社

大阪商船株式會社　朝鮮郵船定期廣告